和 歌 山 の 水 産

令和6年



和　歌　山　県

農林水産部　水産局

本県水産業のあらまし

和歌山県は、我が国最大の半島である紀伊半島の西部に位置し、約 651 ｋｍに及ぶリアス式海岸状の地形を有し、温暖な気候を利用して、水産業のほか農林業など一次産業を主体として栄えた地域です。

本県の海域は内海性の瀬戸内海と外洋性の太平洋に二分され、それぞれの海域特性に応じて各種漁業が営まれています。 瀬戸内海海域では、たちうおやえび類などを対象とした小型底びき網漁業、しらすやいか類を対象とした機船船びき網漁業のほか、まだいやあじ類、さば類を対象とした一本釣漁業等が営まれています。一方太平洋海域は、本州最南端の串本町沖合海域を流れる黒潮本流の離接岸に強い影響を受け、かつおやまぐろ類を対象としたひき縄釣漁業、沿岸小型かつお竿釣り漁業、はえ縄漁業、いさきやまだい、ぶり類等を対象とした一本釣漁業のほか、あじ類やさば類を対象としたまき網漁業、定置網漁業、棒受網漁業、いせえびや磯魚を対象とした刺網漁業等種々の漁業が営まれています。

内水面においては紀の川から熊野川まで豊かな清流に恵まれ、あゆやあまご等の遊漁がおこなわれており、毎年県内外から多くの釣客が訪れています。また、紀の川、有田川、日高川及び富田川周辺地区では、これらの清流の伏流水を利用してあゆ等の養殖業が営まれています。

本県においては、令和8年度を目標とする「和歌山県長期総合計画」を平成29年度に策定し、水産関係では「時代の変化に対応できる収益性の高い水産業」の実現に向け、各種施策を推進しています。

具体的には、重点施策として、藻場の調査研究及び環境等に応じた漁場整備を推進する「沿岸漁業の再生を目指した漁場整備事業」及び、ICT 等を活用した最新技術の導入により、生産性の向上等に取り組む漁業者を支援する「スマート水産業推進事業」、漁業の新規担い手の確保・育成を支援する「次代につなぐ漁村づくり支援事業」を推進するとともに、複合経営に取り組む漁業者グループの支援等による「収益性の向上に向けた経営構造改革」、公的規制と漁業者による自主的な取組の双方を組み合わせた資源管理やひらめ、あわび類等の種苗放流、藻場回復等の磯根漁場の再生等による「資源管理対策の推進」に取り組んでいます。

小誌は本県の水産業の現状を紹介したもので、水産関係者をはじめ各方面の方々にご活用頂ければ幸いに存じます。

[資料]
令和4年漁業・養殖業生産統計年報
2018漁業センサス
農林水産部水産局業務資料
県土整備部港湾空港局港湾漁港整備課業務資料

[表中に使用した符号]
－は、事実のないもの
χは、秘密保護のため統計数値を公表しないもの
…は、事実不詳又は調査を欠くもの

表紙写真 串本町で水揚げされた養殖くろまぐろ

目　　次

Ⅰ　和歌山県水産業の概要
1　和歌山県漁業の全国に占める位置 ―― 1
（1）漁業生産構造 ―― 1
（2）生産量・産出額の占める割合 ―― 1
（3）生産量・産出額の順位 ―― 2
2　漁業生産構造 ―― 3
（1）漁業経営体 ―― 4
（2）漁業世帯・漁業就業者 ―― 5
（3）漁船 ―― 6
（4）漁港 ―― 6
（5）漁業権免許状況 ―― 6
（6）漁業許可状況 ―― 7
3　漁業生産 ―― 9
（1）漁業・養殖業部門別生産量 ―― 10
（2）主要海面漁業・養殖業種類別生産量 ―― 10
（3）海面漁業魚種別漁獲量 ―― 11
（4）海面養殖業収獲量 ―― 16
（5）内水面漁業・養殖業生産量 ―― 17
（6）漁業産出額 ―― 18
4　水産加工 ―― 22

Ⅱ　漁業振興施策 ―― 25
（1）磯根漁場再生事業 ―― 26
（2）水産基盤整備事業(漁場整備) ―― 26
（3）水産基盤整備事業等（漁港整備） ―― 28
（4）栽培漁業推進対策事業 ―― 29
（5）内水面漁業振興対策事業 ―― 30
（6）金融対策事業 ―― 31
（7）プレミア和歌山認定品 ―― 32
（8）魚食普及・漁業体験交流活動 ―― 33

Ⅲ　組織等 ―― 34
（1）和歌山県水産行政機構 ―― 34
（2）水産関係予算 ―― 35
（3）水産団体 ―― 36

Ⅰ　和歌山県水産業の概要

1　和歌山県漁業の全国に占める位置（令和4年）

海面及び内水面漁業の生産量は、前年に比べ3,040トン(13.8%)減少して19,052トンになり、全国35位であった。魚種別漁獲量で全国的に上位を占めている種類は、いせえびが112トンとなり全国の10%を占め3位、たちうおが459トンとなり全国の6.7%を占め5位、しらすが1,793トンで全国の4.3%を占め8位、むろあじ類が643トンで全国の4.1%を占め9位に、また、いさきが126トンで全国の3.6%を占め9位になっている。また、海産ほ乳類は86トンと全国の39%を占め1位となっている。養殖業の生産量では、くろまぐろが1,320トンで全国の6.4%を占め6位、まだいが2,349トンで全国の3.4%を占め6位、しまあじが57トンで全国の1.3%を占め8位であった。また、内水面養殖あゆは591トンで全国の16%を占め3位であった。

海面漁業の産出額は5億6,300万円(8.5%)増加して72億円で全国28位、海面養殖業の産出額は75億8,600万円で全国18位であった。海面漁業・養殖業の合計の産出額は147億8,600万円であり、全国25位であった。

(1)　漁業生産構造

項　　目	単　位	和　歌　山　県　(A)	全　国　(B)	(A)／(B)　%
漁　業　経　営　体	経営体	1,581	79,067	2.0
漁　業　就　業　者　数	人	2,402	151,701	1.6
自営漁業就業者数	人	1,533	86,943	1.8
漁業雇われ就業者数	人	869	64,758	1.3
使　用　漁　船　隻　数	隻	2,327	132,201	1.8

＊ 2018漁業センサスより

(2)　生産量・産出額の占める割合

（生産量：ｔ　産出額：百万円）

項　　目			和　歌　山　県　(A)	全　国　(B)	(A)／(B)　%
生　産　量	海　面	漁　業	14,536	2,950,992	0.5
		養殖業	3,898	911,839	0.4
		小計	18,434	3,862,831	0.5
	内水面	漁　業	10	22,612	0.04
		養殖業	608	31,503	1.9
		小計	618	54,115	1.1
	合　　計		19,052	3,916,946	0.5
産　出　額	海　面	漁　業	7,200	913,592	0.8
		養殖業	7,586	521,098	1.5
	合　　計		14,786	1,434,690	1.0

＊ 令和4年漁業・養殖業生産統計(令和6年6月現在)より

＊ 捕鯨業を除く

(3)　生産量・産出額の順位

令和4年　漁業総生産量および海面漁業産出額の全国順位

（生産量：ｔ　産出額：百万円）

項目		順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
総生産量	海面	合計	北海道	茨城	長崎	宮城	静岡	青森	愛媛	広島	千葉	岩手	35位 和歌山
			985,112	285,164	285,016	276,065	149,617	143,149	129,276	116,234	108,251	107,261	18,434
		漁業	北海道	茨城	長崎	宮城	静岡	千葉	島根	鳥取	岩手	宮崎	29位 和歌山
			870,286	285,164	262,233	187,176	147,231	103,222	97,843	82,290	74,815	68,406	14,536
		養殖業	北海道	広島	宮城	青森	愛媛	兵庫	佐賀	熊本	鹿児島	福岡	23位 和歌山
			114,826	99,344	88,889	79,635	64,258	63,062	56,050	52,584	43,703	41,237	3,898
	内水面	漁業	北海道	島根	青森	茨城	滋賀	新潟	栃木	鳥取	山形	岐阜	32位 和歌山
			9,711	4,372	2,655	1,836	798	324	304	270	265	253	10
		養殖業	鹿児島	愛知	宮崎	静岡	長野	岐阜	福島	山梨	茨城	栃木	11位 和歌山
			7,976	5,434	3,942	3,420	1,317	1,202	1,087	948	862	729	608
産出額	海面	合計	北海道	長崎	愛媛	宮城	鹿児島	青森	高知	兵庫	静岡	岩手	25位 和歌山
			313,505	110,872	97,863	92,220	76,988	53,543	49,453	48,768	43,896	38,968	14,786
		漁業	北海道	長崎	宮城	静岡	青森	岩手	高知	兵庫	宮崎	三重	28位 和歌山
			273,006	65,273	62,964	41,243	35,824	29,092	28,288	27,109	21,179	20,327	7,200
		養殖業	愛媛	鹿児島	長崎	北海道	熊本	大分	宮城	佐賀	兵庫	高知	18位 和歌山
			79,263	57,967	45,599	40,499	32,429	29,798	29,256	21,774	21,659	21,165	7,586

注：生産量のうち海面養殖業及び合計については茨城県・東京都が、内水面漁業については静岡県・鹿児島県が、内水面養殖業については大阪府・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。また、生産額のうち海面漁業及び海面養殖業については茨城県・東京都が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：生産量・産出額は共に都道府県の積み上げ値であり、捕鯨業は除く。

令和4年　全国10位以内に入る主な漁業種類

（単位：ｔ）

区分	全国値	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
沿岸かつお一本釣		高知	三重	和歌山	宮崎	鹿児島	沖縄				
	15,554	10,834	1,736	747	541	375	281				
ひき縄釣		沖縄	高知	長崎	福岡	和歌山	宮崎	兵庫	鹿児島	三重	東京
	9,554	1,671	1,645	1,515	692	642	540	390	361	346	301

令和4年　全国10位以内に入る主な魚種

（単位：ｔ）

区分	全国値	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
たちうお		千葉	熊本	茨城	長崎	**和歌山**	鹿児島	宮城	神奈川	宮崎	愛媛
	6,850	1,268	728	709	638	**459**	384	381	344	319	294
いせえび		千葉	三重	**和歌山**	静岡	徳島	宮崎	茨城	鹿児島	高知	長崎
	1,115	238	163	**112**	106	98	74	67	63	51	37
しらす		兵庫	愛知	静岡	大阪	茨城	愛媛	徳島	**和歌山**	広島	大分
	42,180	12,418	4,235	3,691	3,206	3,107	2,659	2,544	**1,793**	1,281	2,719
むろあじ類		宮崎	長崎	鹿児島	高知	愛媛	大分	島根	三重	**和歌山**	兵庫
	15,564	4,517	2,330	2,149	1,027	807	748	738	719	**643**	271
ちだい		長崎	福岡	宮城	石川	新潟	千葉	島根	鹿児島	山形	**和歌山**
	1,788	362	240	186	91	85	78	75	75	73	**49**
いさき		長崎	島根	福岡	山口	三重	千葉	愛媛	大分	**和歌山**	鹿児島
	3,462	1,136	355	310	211	188	183	145	141	**126**	123
海産ほ乳類		**和歌山**	岩手	長崎	富山	石川	北海道	高知	福井	宮崎	宮城
	220	**86**	42	14	12	10	9	6	5	5	4
養殖くろまぐろ		長崎	鹿児島	愛媛	高知	三重	**和歌山**	大分			
	20,526	7,233	3,483	2,058	1,862	1,440	**1,320**	879			
養殖しまあじ		愛媛	熊本	大分	長崎	高知	三重	宮崎	**和歌山**	静岡	鹿児島
	4,488	2,170	801	483	323	320	124	96	**57**	42	16
養殖まだい		愛媛	熊本	高知	三重	長崎	**和歌山**	宮崎	鹿児島	静岡	香川
	68,088	38,604	10,141	5,562	3,652	2,609	**2,349**	1,345	1,310	1,104	397
内水面養殖あゆ		愛知	岐阜	**和歌山**	栃木	滋賀	徳島	宮崎	大分	静岡	熊本
	3,683	1,057	861	**591**	299	259	114	102	67	66	41

注：養殖くろまぐろについては、京都府・山口県・熊本県・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：養殖まだいについては、千葉県・東京都・大阪府・兵庫県・山口県・徳島県・福岡県・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：内水面養殖あゆについては、北海道・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・福島県・東京都・新潟県・富山県・長野県・三重県・兵庫県奈良県・京都府・島根県・岡山県・愛媛県・高知県・福岡県・鹿児島県が秘密保護のため順位に含まれていない。

２　漁業生産構造

(1)　漁業経営体

平成30年の海面漁業経営体数は1,581経営体で、前回調査(平成25年(2013年漁業センサス))に比べて、452経営体(22%)減少した。経営組織別では、個人経営体は1,535経営体、団体経営体は46経営体で、前回調査に比べそれぞれ22%、19%減少した。

主とする漁業種類では、「釣」は657経営体(構成比42%)で最も多く、次いで「刺網」は390経営体(構成比25%)となっている。また、減少率では、まぐろ延縄（60%減少して6経営体）、小型定置網（45%減少して11経営体）などが顕著である。その他漁業では10経営体増加して47経営体に、まだい養殖では1経営体増加して12経営体となっている。

階層別では、動力漁船３トン未満階層が660経営体(構成比42%)、３～５トン階層が297経営体(構成比19%)であり、前回調査に比べそれぞれ20%、37%減少した。

10年間（平成20年と平成30年)の対比では、全体で932経営体(37%)減少している。

(2)　漁業就業者

平成30年の漁業就業者数は2,402人で、前回調査に比べ505人(17%)減少した。男子は521人(19%)減少して2,293人になった。60歳以上の男子漁業就業者は326人(20%)減少して1,287人になり、男子漁業就業者に占める構成比率は平成13年の63%をピークに減少しているが、依然として半数以上の54%であり、漁業者の減少及び高齢化を顕著に示している。

10年間（平成20年と平成30年）の対比では、1,520人(39%)減少している。

(3)　漁　　船

登録動力漁船隻数は、漁業経営体数の減少に伴い、10年間(平成26年と令和5年の対比)に一本釣漁船826隻(26%)、刺網195隻(33%)、敷網51隻(49%)、採介藻が21隻(17%)減少するなど、合計で1,338隻(26%)減少し、3,742隻になった。

令和4年末から令和5年末までの1年間では、一本釣79隻(3%)、刺網が15隻(4%)減少するなど、全体として134隻(4%)減少している。

(4)　漁　　港

県内の漁業地区に94漁港があり、その内訳は第4種漁港2港、第3種漁港4港、第2種漁港11港、第1種漁港77港である。

(5)　漁業権免許状況

海面には地先共同漁業権42件、つきいそ漁業権86件等の共同漁業権128件、定置漁業権10件、区画漁業権124件、合計262件の漁業権が免許されている。

内水面には主にあゆ、あまごの第五種共同漁業権が10河川水系で19件が免許されている。

(6)　漁業許可状況

ア　知事許可漁業

うなぎ稚魚漁業108件、小型機船底びき網漁業161件、機船船びき網漁業148件、敷網漁業171件、固定式刺網漁業569件等合計1,569件の漁業許可がされており、瀬戸内海区では底びき網漁業、船びき網漁業が、太平洋区では刺網漁業、敷網漁業が多い。

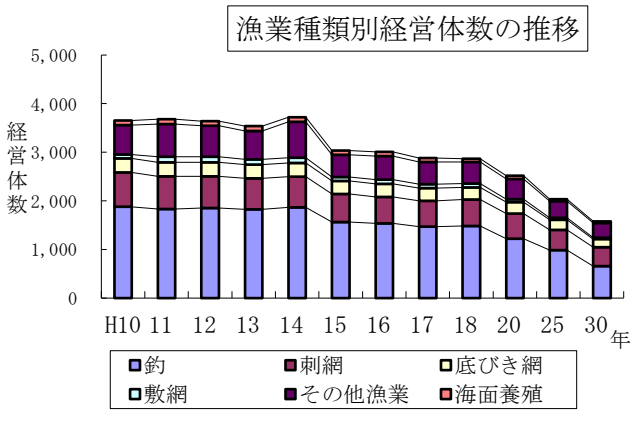
イ　大臣許可漁業

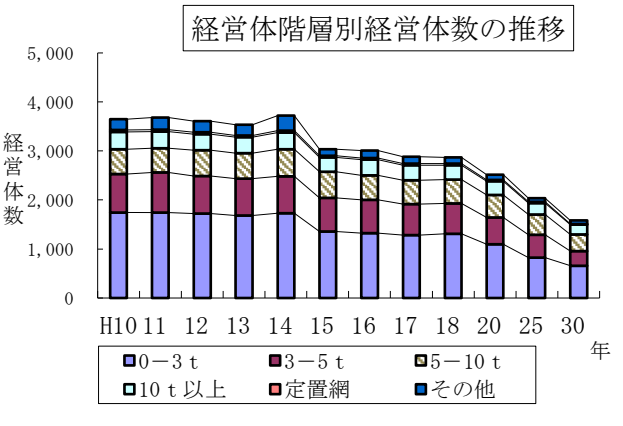
かつお・まぐろ漁業8件、基地式捕鯨業1件、合計9件の許認可を受けているほか、沿岸まぐろはえ縄漁業が8件届出により操業している。

(1) 漁業経営体

区分		年次	H10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	25	30
経営体階層別	漁船非使用		118	130	128	108	194	47	51	43	47	35	32	36
	無動力		1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—
	動力船	0－3トン	1,745	1,743	1,722	1,681	1,729	1,356	1,325	1,286	1,307	1,096	821	660
		3－5トン	786	818	788	755	752	689	679	630	620	547	470	297
		5－10トン	505	495	525	519	552	531	499	485	491	462	412	339
		10トン以上	355	339	324	324	344	294	320	309	292	279	235	200
	大型定置		6	8	8	9	9	9	9	9	8	8	6	4
	小型定置		29	31	31	29	29	24	24	25	24	20	20	11
	地びき網		17	13	7	16	18	6	12	15	11	…	…	…
	浅海養殖		89	103	93	96	94	82	87	77	69	65	37	34
	計		3,651	3,680	3,626	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033	1,581
経営組織別	個人経営		3,510	3,519	3,478	3,377	3,564	2,911	2,854	2,738	2,733	2,403	1,976	1,535
	漁業協同組合		9	5	7	9	9	8	9	8	8	4	4	4
	漁業生産組合		10	17	9	8	8	6	6	5	6	4	3	1
	共同経営		81	100	111	104	101	68	92	84	85	64	26	21
	会社経営		37	35	34	35	35	40	40	39	33	36	24	19
	その他		4	4	4	4	4	5	5	5	4	2	－	1
	計		3,651	3,680	3,643	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033	1,581
主とする漁業種類別	基地式捕鯨		2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1
	小型底びき網		288	291	287	283	282	265	269	262	252	236	210	165
	まき網		17	19	20	17	20	19	19	18	18	17	10	9
	刺網		708	672	654	637	632	581	549	536	540	514	411	390
	釣		1,877	1,834	1,853	1,827	1,867	1,562	1,535	1,468	1,486	1,223	990	657
	まぐろ延縄		45	43	35	37	39	27	30	26	23	19	15	6
	その他の延縄		61	40	47	44	45	44	44	42	46	50	45	39
	大型定置網		6	8	8	9	9	9	9	9	8	8	6	4
	小型定置網		29	31	31	29	29	24	24	25	24	20	20	11
	敷網		80	114	113	108	106	85	88	80	76	} 59	} 40	} 32
	地びき網		17	13	12	16	18	6	12	15	11			
	船びき網		109	126	131	117	122	97	108	105	97	81	72	64
	採貝		207	275	243	218	258	165	165	150	150	} 178	} 138	} 122
	採藻		45	61	62	49	142	19	13	12	13			
	その他漁業		70	49	48	48	56	51	52	52	54	42	37	47
	真珠養殖		3	3	3	3	3	2	2	1	1	1	－	－
	ぶり養殖		5	8	7	6	7	6	6	6	6	3	2	1
	まだい養殖		49	48	48	48	44	42	44	43	34	27	11	12
	のり類養殖		11	9	9	8	9	6	4	3	1	6	－	－
	わかめ類養殖		6	17	14	14	14	10	14	13	14	17	15	12
	その他養殖		16	18	16	17	17	16	17	11	13	11	9	9
	計		3,651	3,680	3,643	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033	1,581

※平成20年（2008年漁業センサス）以降、経営組織別のその他に官公庁・学校など試験研究機関は含まれていない
※平成20年（2008年漁業センサス）以降、敷網と地びき網はその他網漁業に含まれる
※平成19年以降の漁業経営体については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている
※平成14年のみ海上作業従事日数30日未満を含む

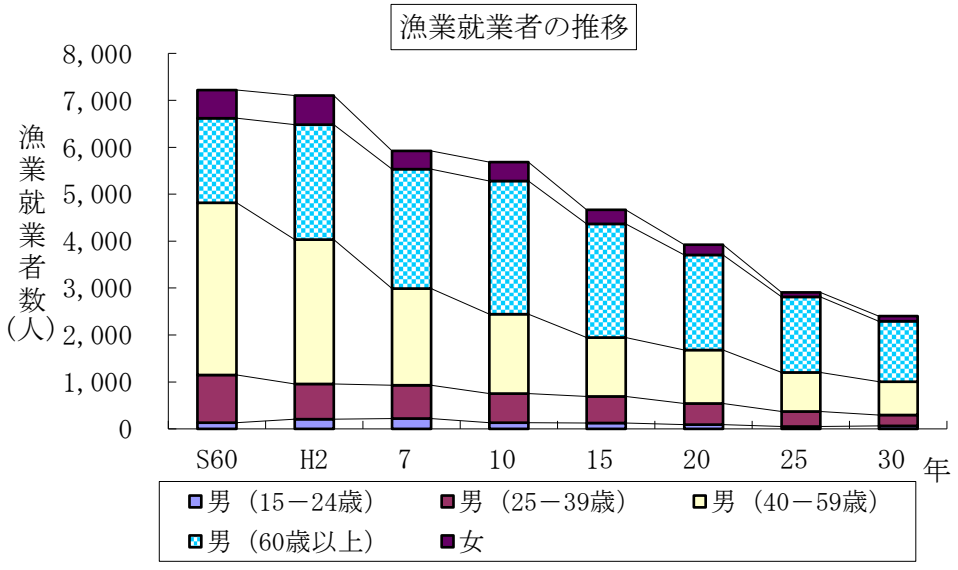




(2)　漁業世帯・漁業就業者

区分＼年次		S60	H2	7	10	11	12	13	14	15	20	25	30
世帯数	個人漁業経営体	4,300	4,170	3,830	3,510	3,520	3,480	3,440	3,440	2,911			
	漁業従事者世帯	1,930	1,860	1,210	1,401	1,320	1,300	1,290	1,290	1,143			
	合　　計	6,230	6,030	5,040	4,911	4,840	4,780	4,730	4,730	4,054			
世帯員数	男 14歳以下	2,900	890	1,100	864	930	790	760	830	701	346	240	107
	男 15歳以上	9,310	6,510	7,230	6,868	6,730	6,810	6,790	6,660	5,512	3,364	2,739	2,074
	男 小　計	11,300	7,400	8,330	7,732	7,660	7,600	7,550	7,490	6,213	3,710	2,979	2,181
	女 14歳以下	1,750	1,030	1,290	876	930	800	910	1,060	660	320	214	108
	女 15歳以上	9,320	6,280	6,920	6,691	6,560	6,650	6,530	6,330	5,110	3,403	2,349	1,722
	女 小　計	11,070	7,310	8,200	7,567	7,490	7,450	7,440	7,390	5,770	3,364	2,563	1,830
	合　　計	22,370	14,710	16,530	15,299	15,150	15,020	14,960	14,880	11,983	7,113	5,542	4,011
漁業就業者数	男 15－24歳	130	210	220	130	120	110	110	90	127	88	51	61
	男 25－39歳	1,020	750	710	620	660	580	520	560	565	454	322	234
	男 40－59歳	3,670	3,070	2,060	1,693	1,450	1,310	1,280	1,350	1,251	1,139	828	711
	男 60歳以上	1,800	2,450	2,540	2,835	3,100	3,230	3,290	3,190	2,423	2,022	1,613	1,287
	男 (男に占める割合%)	(27.2)	(37.8)	(45.8)	(53.7)	(58.2)	(61.9)	(63.3)	(61.5)	(55.5)	(54.6)	(57.3)	(56.1)
	男 小　計	6,620	6,480	5,540	5,278	5,330	5,220	5,200	5,190	4,366	3,703	2,814	2,293
	女	600	620	390	404	360	360	320	310	302	219	93	109
	合　　計	7,220	7,100	5,930	5,682	5,690	5,580	5,520	5,500	4,668	3,922	2,907	2,402

※平成16年以降、世帯数の調査は実施されていない。
※平成16年以降の漁業就業者数については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている。



(3)　漁　　船（令和5年12月末現在）

ア 漁業種類別動力漁船隻数

区分＼年次	H26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
採介藻	122	122	120	122	115	114	112	112	110	101
定置網	80	80	77	75	69	69	65	66	68	67
一本釣	3,229	3,166	3,085	2,993	2,827	2,717	2,648	2,573	2,482	2,403
はえなわ	14	14	12	12	10	10	9	9	8	9
刺網	590	560	540	517	486	461	449	436	410	395
まき網	22	22	18	19	18	18	14	14	13	12
まき網附属船	56	57	58	54	57	54	44	39	36	34
敷網	104	103	96	87	79	72	65	61	60	53
底びき網	232	201	186	185	180	181	178	176	171	162
ひき網	202	192	192	188	177	174	168	164	158	148
かつおまぐろ	13	12	6	6	6	5	5	4	7	8
捕鯨	9	9	9	9	9	10	10	11	11	11
官公庁船	45	48	49	48	50	49	49	50	50	49
運搬船	109	105	98	96	93	94	94	89	89	87
雑漁業	253	251	246	237	225	221	219	207	203	204
合計	5,080	4,942	4,792	4,648	4,401	4,249	4,129	4,011	3,876	3,742

イ トン数階層別・機関種類別動力漁船隻数

区分＼年次			R4	R5
無動力			38	29
動力船	トン数階層別	0－3ｔ	2,399	2,309
		3－5ｔ	669	642
		5－10ｔ	615	599
		10－20ｔ	187	187
		20－30ｔ	0	0
		30－50ｔ	5	5
		50－100ｔ	0	0
		100ｔ以上	1	1
		小計	3,876	3,743
	機関種類別	ジーゼル	2,522	2,437
		電気点火	1,354	1,306
		小計	3,876	3,743
合計隻数			3,914	3,772
合計トン数			13,025	12,681
合計馬力数			326,471	325,607

(4)　漁　　港（令和5年）

港種別漁港数

第1種	第2種	第3種	第4種	合計
77	11	4	2	94

(5)　漁業権免許状況（令和6年3月末現在）

ア 海　　面

種類	共同			定置
内容	地先	つきいそ	計	
件数	42	86	128	10

種類	区画									合計
内容	わかめ	ひろめ	ひじき	ひおうぎ	あわび	かき	魚類	くろまぐろ	計	
件数	32	20	1	8	1	13	45	4	124	262

イ 内　水　面

第五種共同漁業権　23件（あゆ、あまご、こい、うなぎ、もくずがに）

(6) 漁業許可状況

ア 知事許可漁業

（令和6年4月1日現在）

海区		瀬戸内海区					太平洋区						計
漁業種類＼郡市		和歌山市	海南市	有田市	有田郡	日高郡	御坊市	田辺市	西牟婁郡	新宮市	東牟婁郡		
底びき	瀬戸内海及び海外	39	6	92	18	3	—	—	—	—	—	—	158
	外海	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1
	餌びき	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	2
船びき	瀬戸内海	16	6	38	40	—	—	—	—	—	—	—	100
	外海	—	—	—	—	—	6	—	10	—	4	—	20
	さより	4	10	—	12	—	—	—	2	—	—	—	28
まき網	中型 1そう	—	—	—	—	—	1	—	1	—	1	2	5
	中型 2そう	—	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	6
	小型 1そう	—	—	—	—	—	—	—	3	—	1	—	4
	小型 2そう	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	このしろ	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
小型定置網		1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
ごち網		—	—	—	—	6	—	—	—	—	—	—	6
敷網	さんま	—	—	—	—	—	4	—	—	1	1	28	34
	あじ・さば	—	—	—	—	—	57	9	2	6	—	63	137
いか玉		2	2	—	3	21	2	—	—	—	—	—	30
流し網（さんま）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	8	9
固定式刺網	磯建	—	—	—	—	8	97	43	19	26	—	87	280
	えび刺	—	—	—	—	27	—	—	—	25	—	91	143
	底刺	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	19	20
	磯建・底刺	—	—	—	—	—	—	—	—	25	—	—	25
	磯建・建網	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	5
	えび刺・底刺	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	2
	えび刺・磯建	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	94	94
その他の刺網	磯打	—	—	—	—	20	31	—	24	85	—	114	274
	このしろ・ぼら刺	—	—	—	15	—	—	5	—	—	—	—	20
	あじ囲刺	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	3
	あおりいか刺	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	3
いるか突棒		—	—	—	—	—	—	—	—	—	11	31	42
鯨類追込網		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
うなぎ稚魚		—	—	7	3	—	—	—	7	3	—	88	108
合計		66	24	140	94	87	199	59	71	178	21	626	1565





まき網の操業と水揚げ作業（日高町）

イ　大臣許可漁業等

（令和6年3月末現在）

区分＼市町名	由良町	みなべ町	田辺市	串本町	太地町	那智勝浦町	計	備　考
かつお・まぐろ漁業	1	1	1	2	―	3	8	許可
基地式捕鯨業	―	―	―	―	1	―	1	〃
沿岸まぐろはえ縄漁業	1	1	1	2	―	3	8	届出



まぐろ漁船



基地式捕鯨船

（参考）
漁業違反に対する指導・検挙実績及び漁船安全指導件数（ライフジャケット着用等）

年　　度	法令指導	検挙 (行政処分を含む)	安全指導	計
H30	70	0	14	84
R1	83	0	2	85
2	77	0	2	79
3	69	1	6	76
4	72	1	1	74
5	66	0	1	67



漁業取締船「はやぶさ」平成28年12月竣工
総トン数38トン　最大速力36．0ノット



漁業取締船「みさき」平成14年7月竣工
総トン数39トン　最大速力45．8ノット

３　漁業生産（令和4年）

(1)　漁業・養殖業生産量

令和4年の海面漁業・養殖業生産量は18,434トンで、前年に比べ3,044トン（14.2%）減少した。
漁業種類別では、中・小型まき網で364トン(7.5%)増加した一方で、船びき網で1,613トン(48%)、ひき縄で670トン(51%)減少したことによる。
魚種別では、たちうおが49トン(12%)、ぶり類が136トン(10%)、さば類が253トン(7%)増加した一方で、しらすが1,608トン(48%)、かつおが595トン(39%)、さわら類が131トン(30%)、まだいが107トン(27%)減少したことなどによる。
令和4年の内水面漁業・養殖業生産量は618トンで、前年に比べ4トン(0.7%)増加した。

単位：ｔ

項　　目	令和4年	令和3年	対前年差	対前年増減率
				%
漁業・養殖業合計	19,052	22,092	△ 3,040	△ 13.8
海面漁業・養殖業計	18,434	21,478	△ 3,044	△ 14.2
海面漁業	14,536	16,756	△ 2,220	△ 13.2
海面養殖業	3,898	4,722	△ 824	△ 17.5
内水面漁業・養殖業	618	614	4	0.7
内水面漁業	10	10	0	0.0
内水面養殖業	608	604	4	0.7

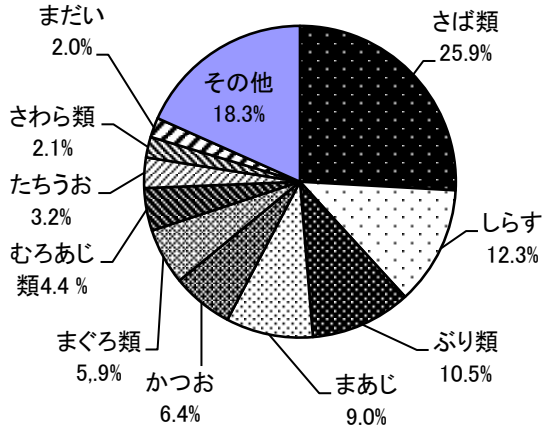
(2)　漁業・養殖業産出額（海面）

令和4年の海面漁業・養殖業産出額の合計は147億8,600万円で、海面漁業産出額が前年に比べ5億6,300万円(8.5%)増加して、72億円であり、海面養殖業が前年に比べ25億9,800万円(25.5%)減少して75億8,600万円であった。
魚種別にみると、養殖くろまぐろが24億4,000万円(33%)、しらすが3億8,100万円(26%)が減少した一方で、まぐろ類が2億7,100万円(52%)、たちうおが1億1,600万円(34%)、ぶり類が1億3,400万円(40%)増加したことなどによる。

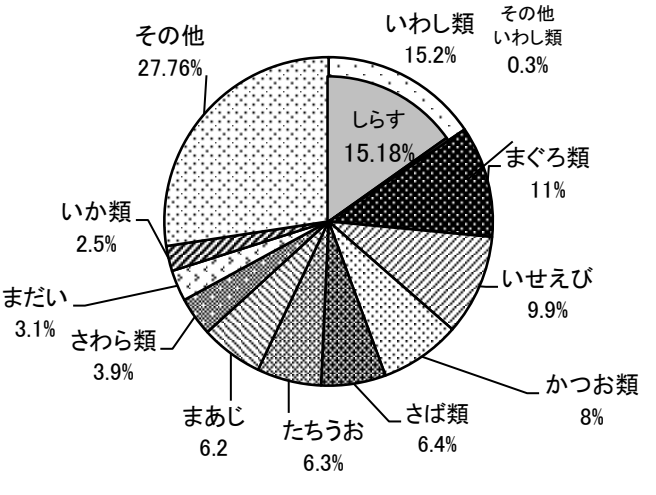
単位:百万円

項　　目	令和4年	令和3年	対前年差	対前年増減率
				%
海面漁業・養殖業計	14,786	16,821	△ 2,035	△ 12.1
海面漁業	7,200	6,637	563	8.5
海面養殖業	7,586	10,184	△ 2,598	△ 25.5

海面漁業魚種別漁獲量の構成比 (R4)



海面漁業魚種別産出額の構成比 (R4)



(1) 漁業・養殖業部門別生産量

（単位：ｔ）

年次・海区	合計	海面					内水面漁業・養殖業
		計	遠洋漁業	沖合漁業	沿岸漁業	養殖業	
全国 R 4	3,916,946	3,862,831	261,738	1,803,675	885,579	911,839	54,115
H25	26,372	25,391		23,638		1,753	981
26	26,010	25,000		22,356		2,644	1,010
27	26,744	25,746		22,901		2,845	998
28	25,750	24,692		22,170		2,522	1,058
29	22,514	21,462		18,801		2,661	1,052
30	18,726	17,918		15,197		2,721	808
R1	17,412	16,808		13,752		3,056	604
2	17,023	16,368		13,065		3,303	655
3	22,092	21,478		16,756		4,722	614
4	19,052	18,434		14,536		3,898	618
瀬戸内海区	－	…		5,821		…	－
太平洋南区	－	…		8,714		…	－

※漁船漁業には、漁船非使用漁業を含む。
※平成19年調査より稼働量調査が一部漁業に限定されたため、都道府県別の部門別生産量の把握はなし。
※令和元年調査より振興局別及び大海区別養殖魚種別収獲量の公表が廃止された。

(2) 主要海面漁業・養殖業種類別生産量

（単位：ｔ）

漁業種類＼年次	H25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4
合計	25,391	25,000	25,746	24,692	21,462	17,918	16,808	16,368	21,478	18,434
海面漁業計	23,638	22,356	22,901	22,170	18,801	15,197	13,752	13,065	16,756	14,536
小型底びき網	2,520	2,520	2,543	2,482	2,321	2,278	2,063	1,710	1,457	χ
船びき網	2,449	2,449	1,810	3,159	2,281	1,596	2,075	1,614	3,406	1,793
中・小型まき網	9,991	9,991	11,672	9,994	8,187	6,149	4,134	3,917	4,816	5,180
刺網	395	395	378	387	326	299	294	262	244	216
敷網	70	70	χ	χ	χ	χ	χ	－	－	－
大型定置網	2,688	2,688	2,567	2,768	2,404	1,938	1,677	2,144	2,582	2,488
小型定置網	639	639	640	651	519	386	430	536	649	557
その他の網漁業	750	750	734	415	337	359	285	264	136	156
近海まぐろはえ縄	55	55	244	304	252	294	252	319	χ	χ
沿岸まぐろはえ縄	625	625	221	χ	31	38	13	13	χ	χ
その他のはえ縄	171	171	χ	197	218	216	259	175	197	199
沿岸かつお一本釣	350	350	61	χ	χ	χ	χ	282	738	747
沿岸いか釣	52	52	16	16	27	28	6	31	28	18
ひき縄釣	1,196	1,196	422	489	480	314	1,040	937	1,312	642
その他の釣	619	619	618	586	540	436	467	370	394	315
採貝・採藻	764	764	533	418	582	631	624	492	431	371
その他の漁業	305	305	233	207	202	155				
海面養殖業計	1,753	2,644	2,644	2,522	2,661	2,721	3,056	3,303	4,722	3,898
ぶり類	44	51	51	43	41	51	χ	43	97	43
しまあじ	38	41	41	42	69	67	36	33	55	57
まだい	1,257	1,496	1,496	1,527	1,492	1,599	1,782	1,867	2,499	2,349
くろまぐろ	203	867	867	796	945	869	1,080	1,252	1,965	1,320
その他の魚類	50	48	48	40	36	41	24	22	30	33
貝類	30	22	22	10	7	χ	15	10	10	10
くるまえび	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	－	－
海藻類	χ	χ	χ	χ	χ	71	χ	χ	61	59

※令和元年調査より「採貝・採藻」、「その他の漁業」が統合され、「その他の漁業」となった。

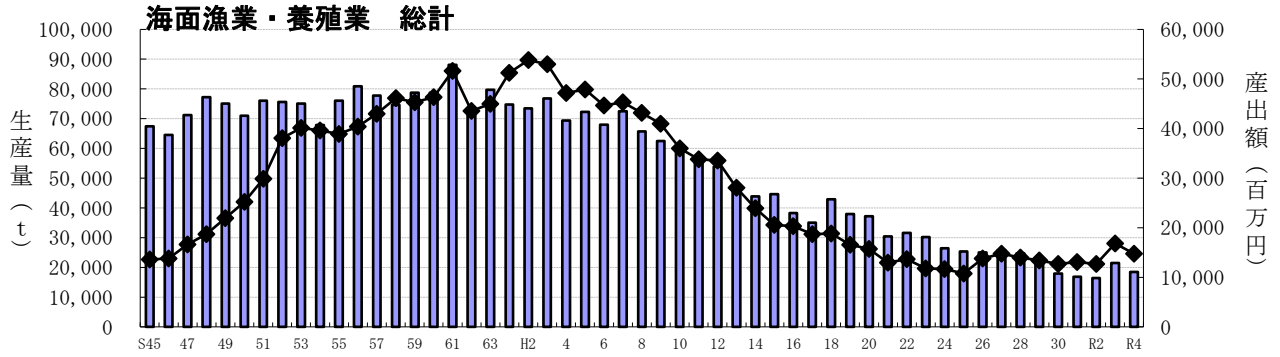
(3)　海面漁業魚種別漁獲量

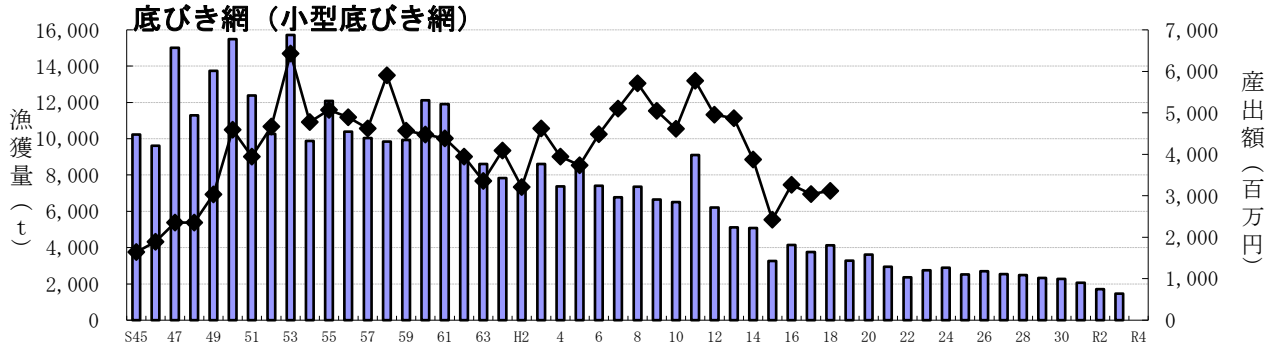
（単位：ｔ）

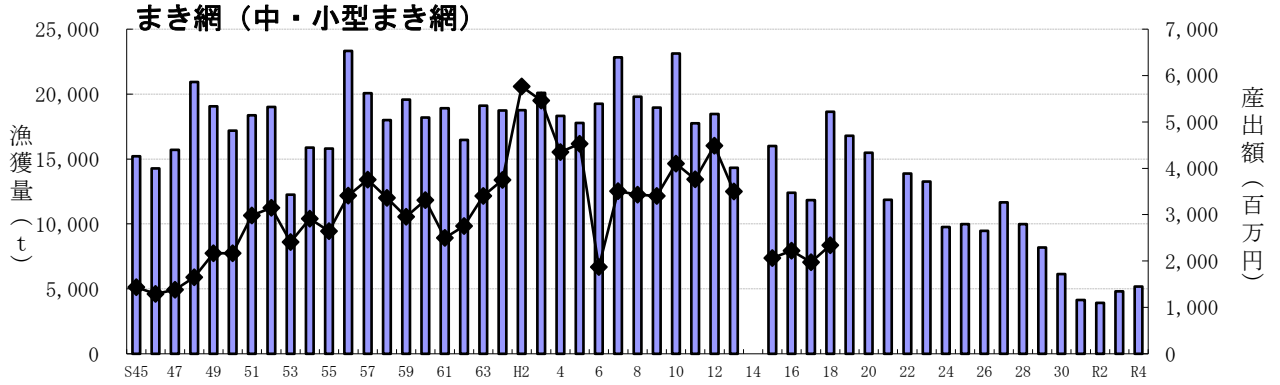
魚種 ＼ 年次		H25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4
魚類	くろまぐろ	203	51	20	39	38	11	χ	61	76	90
	みなみまぐろ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	びんなが	463	340	349	183	209	208	480	695	498	293
	めばち	49	68	23	χ	21	35	χ	37	45	84
	きはだ	249	162	164	χ	130	139	197	214	306	384
	その他のまぐろ類	0	－	－	－	－	－	0	－	－	0
	まかじき	30	19	11	14	15	9	19	15	20	14
	めかじき	9	χ	χ	χ	χ	χ	2	2	3	4
	くろかじき類	31	χ	χ	χ	χ	χ	9	10	9	7
	その他のかじき類	1	2	0	2	1	1	0	1	0	2
	かつお	1,158	375	313	450	462	336	692	520	1,520	925
	そうだがつお類	369	272	168	217	134	66	95	103	110	106
	さめ類	78	69	113	61	30	36	29	51	2	16
	このしろ	0	0	0	χ	χ	χ	0	1	χ	0
	まいわし	932	1,899	1,839	2,107	516	294	161	365	55	16
	うるめいわし	1,966	1,568	2,103	1,337	1,238	386	112	108	34	200
	かたくちいわし	194	224	323	259	109	25	33	21	44	4
	しらす	2,408	2,327	1,794	3,162	2,277	1,597	2,075	1,611	3,401	1,793
	まあじ	1,446	1,525	1,390	1,134	2,703	1,487	1,291	1,204	1,374	1,313
	むろあじ類	2,429	2,181	2,296	3,239	1,420	922	1,083	604	751	643
	さば類	4,984	4,012	5,395	3,467	3,768	4,239	2,447	3,049	3,509	3,762
	さんま	120	132	44	χ	3	χ	3	0	0	0
	ぶり類	825	876	1,055	1,086	997	1,028	826	905	1,384	1,520
	ひらめ	30	42	28	29	32	37	37	32	40	31
	かれい類	67	76	65	61	32	18	27	22	15	14
	にぎす類	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	あなご類	5	7	4	χ	χ	χ	1	0	χ	0
	たちうお	966	1,065	728	990	685	703	685	467	410	459
	まだい	199	287	306	251	279	210	278	303	403	296
	ちだい	125	157	201	145	154	177	131	χ	77	49
	きだい							70	χ	22	17
	くろだい	52	56	68	51	72	82	73	65	50	41
	へだい							30	14	10	13
	いさき	196	186	207	215	165	144	153	170	120	126
	さわら類	156	249	292	338	140	141	131	246	442	311
	すずき類	21	31	21	8	20	19	21	27	19	16
	いかなご	－	0	0	－	－	0	－	－	－	0
	あまだい類	3	4	5	5	4	3	3	8	6	20
	ふぐ類	115	145	148	117	102	99	164	90	111	77
	その他の魚類	1,787	2,216	2,033	1,758	1,715	1,480	1,298	1,039	1,059	1,175
	計	21,666	20,648	21,523	20,918	17,481	13,947	12,712	12,180	15,925	13,820
その他の水産動物	いせえび	161	170	166	147	125	125	139	130	133	112
	くるまえび	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
	その他のえび類	162	91	75	104	88	67	44	34	39	36
	がざみ類	2	2	2	3	3	1	2	1	1	2
	その他のかに類	5	5	4	2	3	4	2	2	2	4
	するめいか	229	180	84	60	54	71	24	45	99	35
	その他のいか類	325	211	249	294	249	183	184	169	125	146
	たこ類	62	45	35	32	29	38	34	27	23	23
	うに類	12	12	11	15	9	6	4	5	5	5
	なまこ類	37	37	χ	27	24	22	24	19	13	15
	その他の水産動物類							0	0	0	0
	計	996	753	χ	684	583	517	457	432	440	378
海産ほ乳類		215	162	χ	145	150	102	170	131	102	86
貝類	あわび類	12	12	10	10	10	9	7	5	4	4
	さざえ	33	25	18	24	16	15	18	8	5	6
	あさり類	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他の貝類	40	55	38	58	46	34	31	26	29	33
	計	85	92	65	92	72	58	56	40	37	44
海藻類		676	703	471	332	513	573	355	283	252	208
合計		24,896	22,356	22,901	22,170	18,801	15,197	13,752	13,065	16,756	14,536

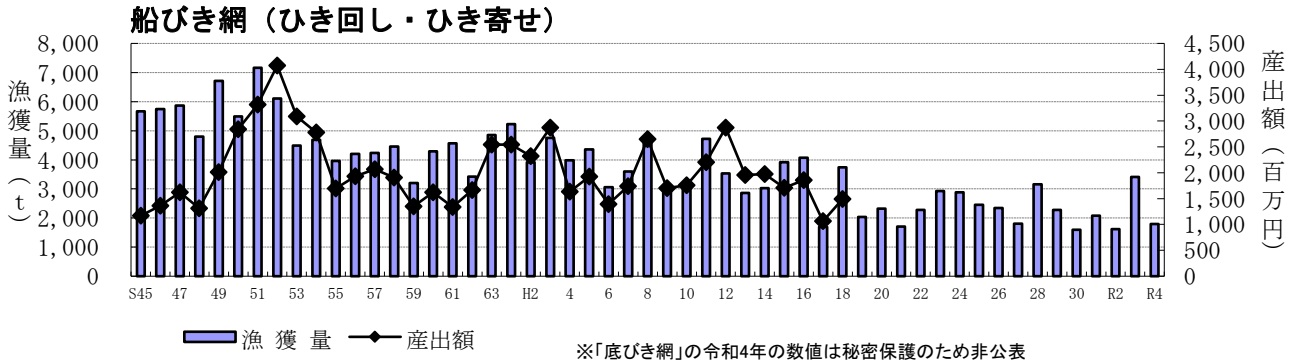
※令和元年調査より「ちだい・きだい」が細分化され、「ちだい」、「きだい」となった。
※令和元年調査より「くろだい・へだい」が細分化され、「くろだい」、「へだい」となった。
※その他の魚類は、めぬけ類、にべ・ぐち類、えそ類、いぼだい、はも、えい類、しいら類、とびうお類、ぼら類を含む。
※令和元年調査より「その他の水産動物類」から、「なまこ類」が分離された。
※海藻類は,ひじき、わかめ類、てんぐさ類を含む。

ア　主な漁業種類別漁獲量・産出額の推移

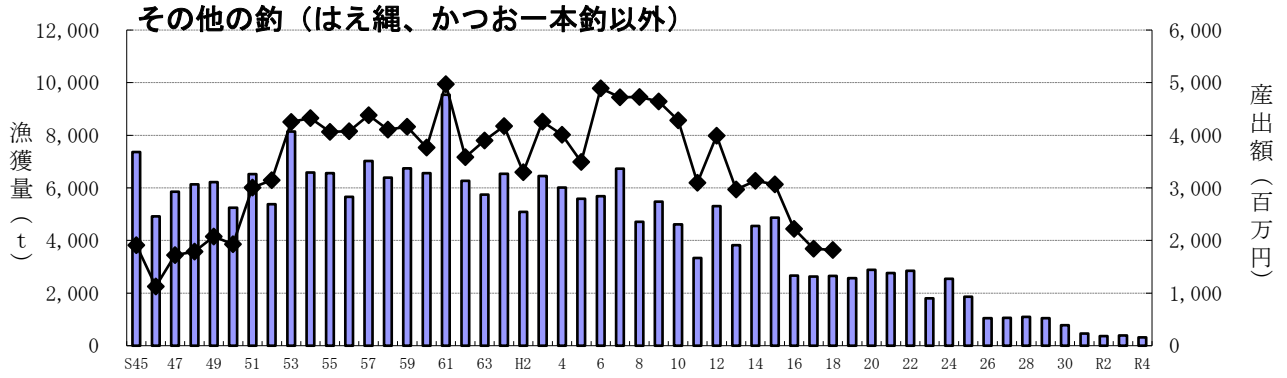


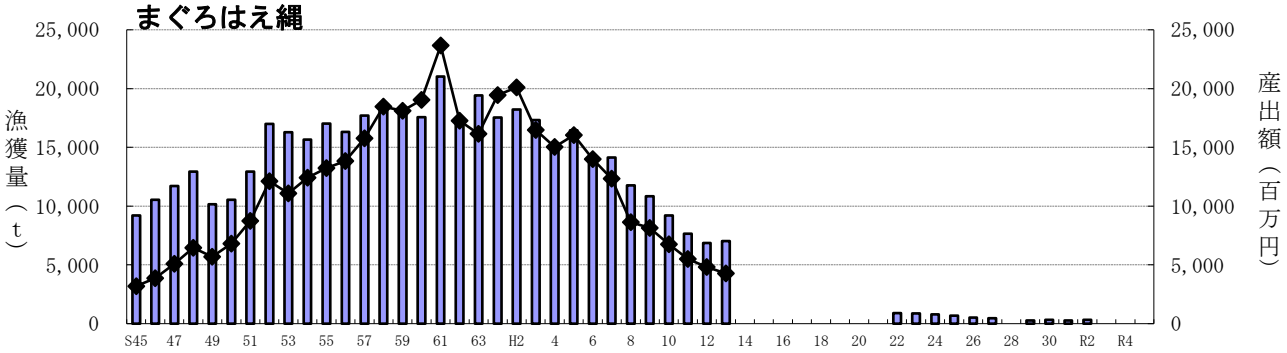


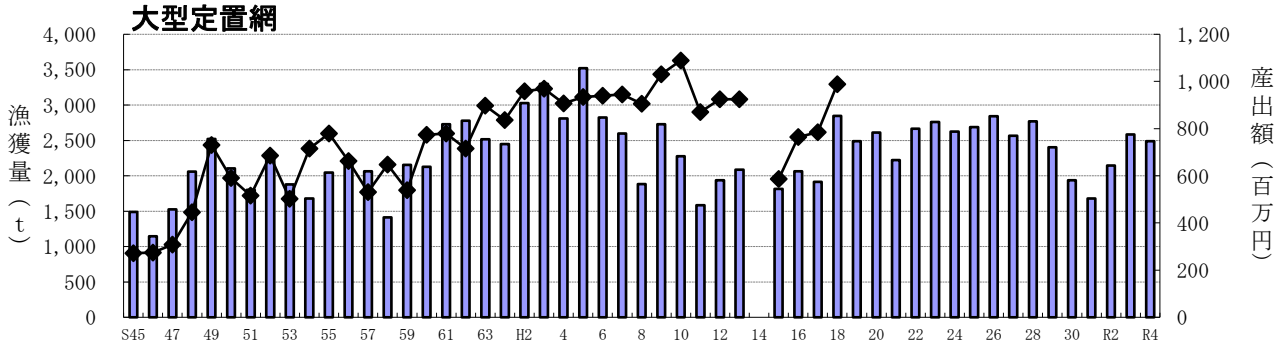


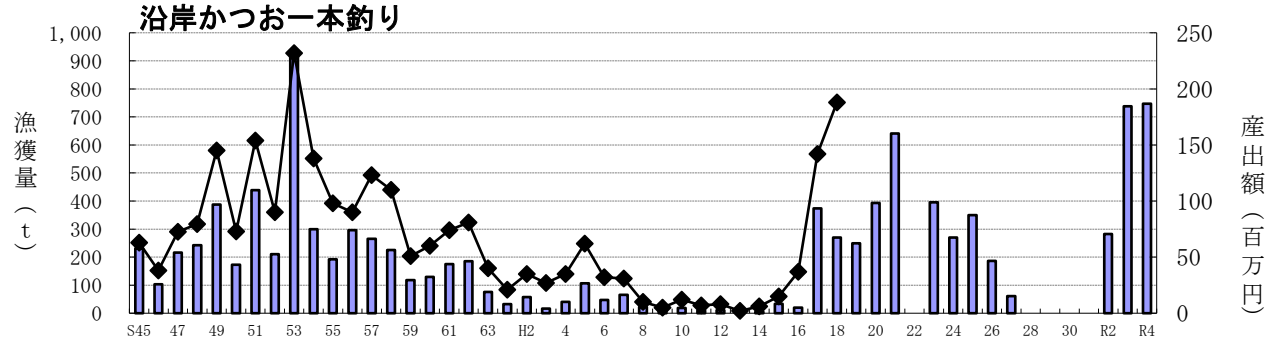


※「底びき網」の令和4年の数値は秘密保護のため非公表
※「まき網」の平成14年の数値、「敷網」の平成15年から平成22年、
　平成26年から令和元年の数値は秘密保護のため非公表
※「船びき網」は平成14年以降「ひき寄せ船びき網」については非公表のため、
　「ひき回し船びき網」のみの数値
※平成19年より漁業種類別産出額についての調査は行われていない
※平成29年より海面養殖業の産出額に種苗の産出額を計上しないこととなり、
　平成19年以降の数値は種苗の産出額が含まれないものに修正されたため、
　平成18年以前と平成19年以降では単純に比較できない





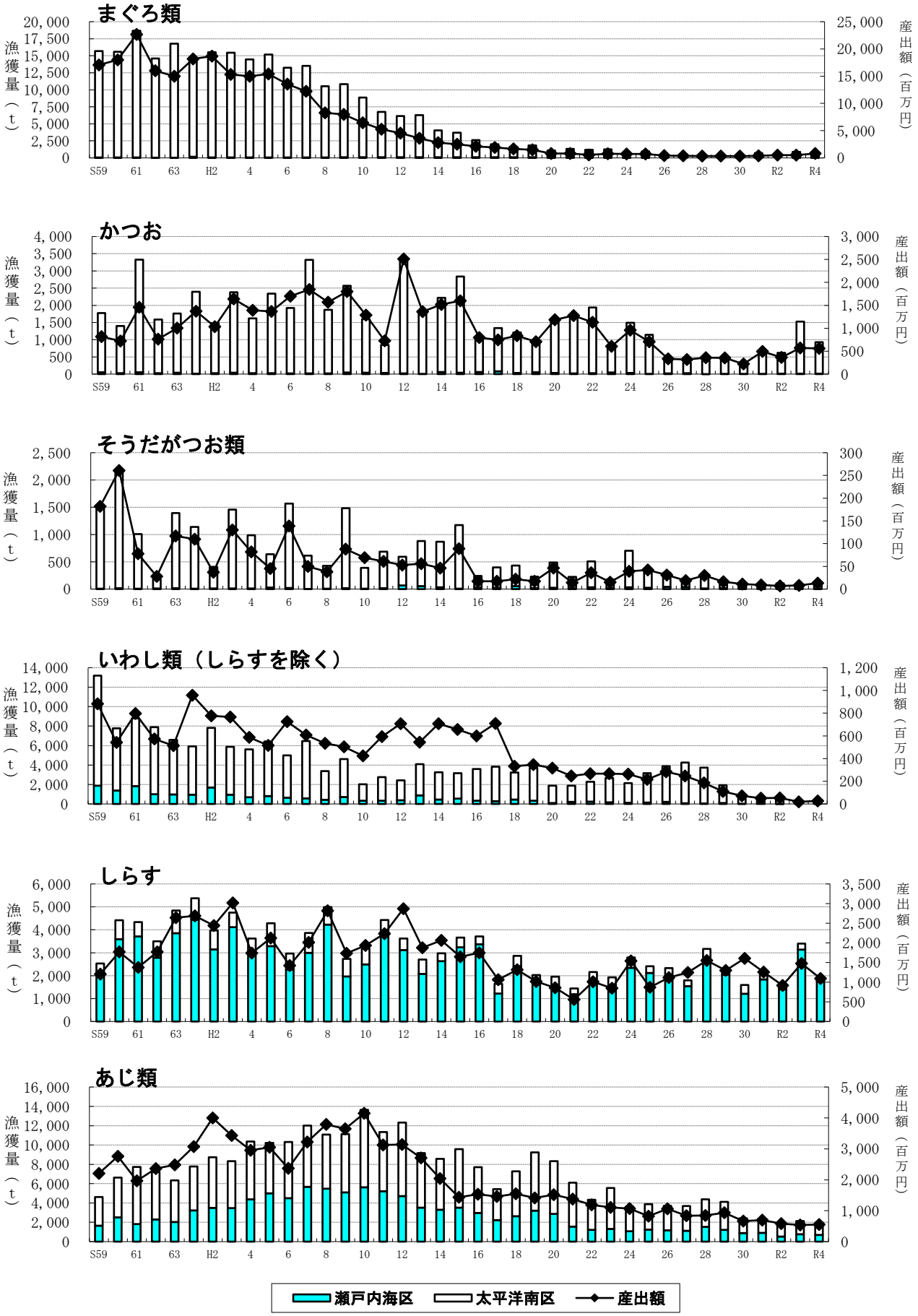


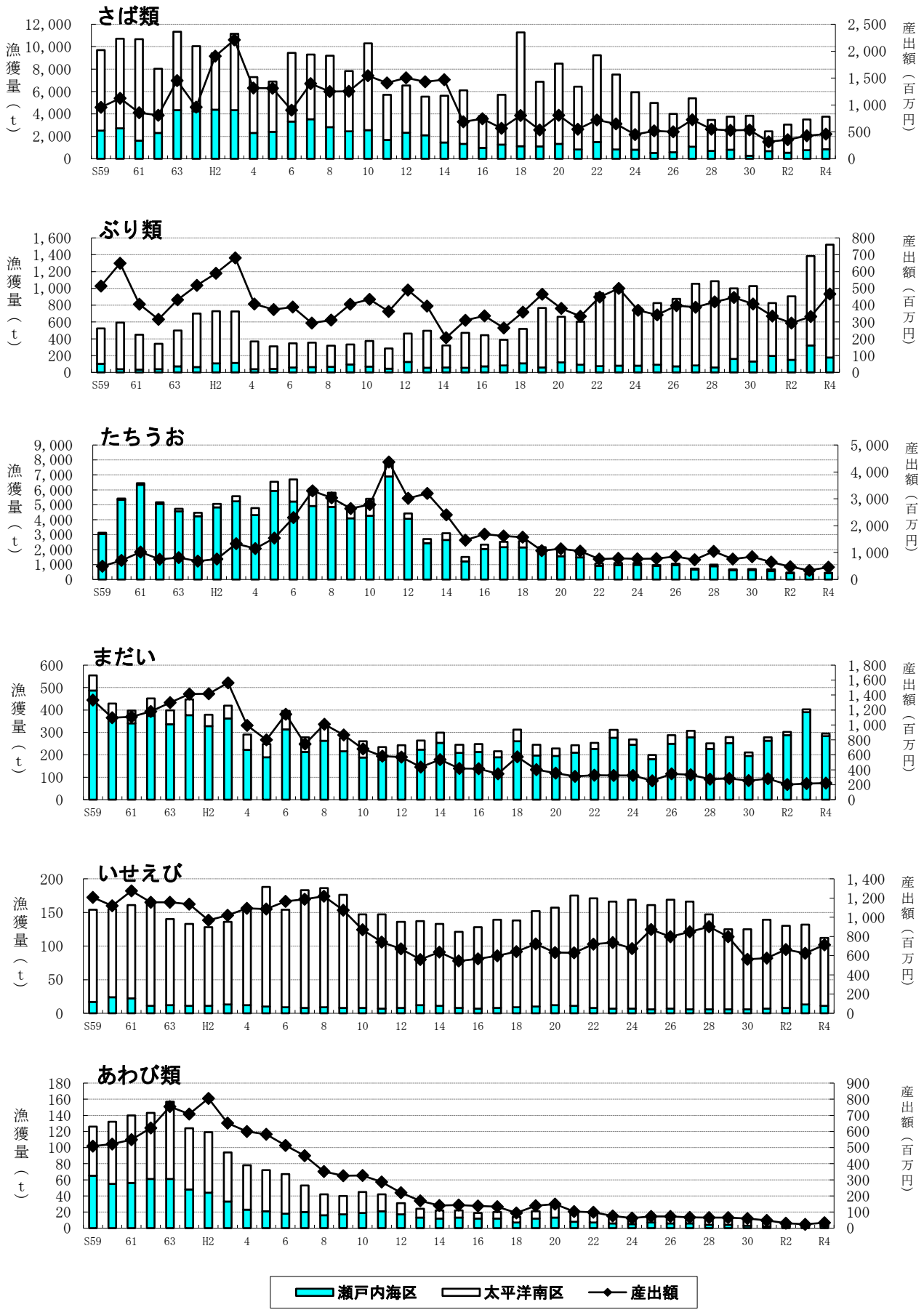


漁獲量　産出額

※「まぐろはえ縄」の平成14年から平成21年、平成28年の数値、「大型定置網」の平成14年の数値は秘密保護のため非公表
※「沿岸かつお一本釣り」の平成22、平成28から令和元年の数値は秘密保護のため非公表
※平成19年より漁業種類別産出額についての調査は行われていない444

イ　主な魚種別漁獲量・産出額の推移



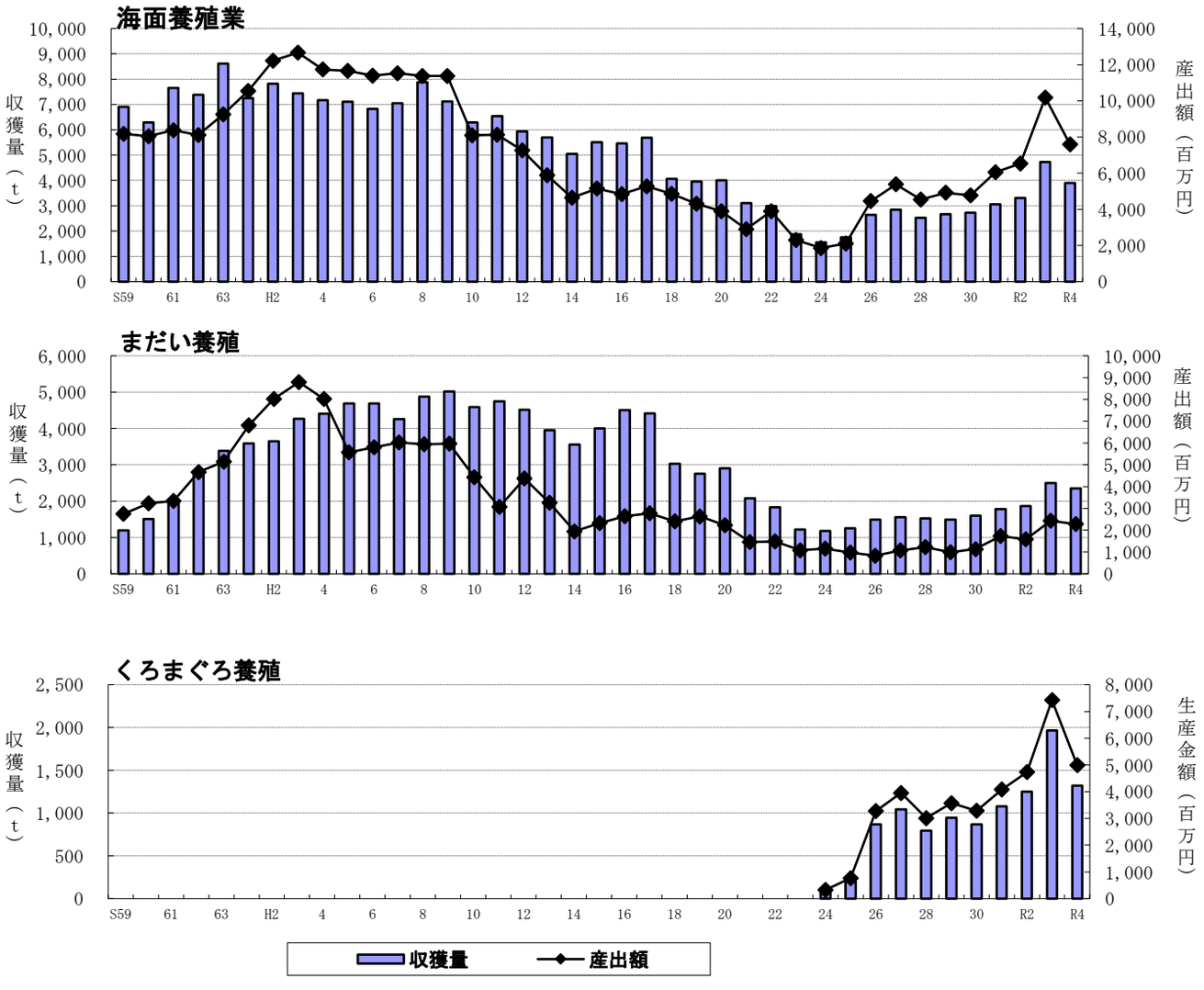

さば類
漁獲量（t）
産出額（百万円）
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0
S59 61 63 H2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 R2 R4
ぶり類
漁獲量（t）
産出額（百万円）
1,600
1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0
800
700
600
500
400
300
200
100
0
S59 61 63 H2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 R2 R4
たちうお
漁獲量（t）
産出額（百万円）
9,000
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
S59 61 63 H2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 R2 R4
まだい
漁獲量（t）
産出額（百万円）
600
500
400
300
200
100
0
1,800
1,600
1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0
S59 61 63 H2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 R2 R4
いせえび
漁獲量（t）
産出額（百万円）
200
150
100
50
0
1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0
S59 61 63 H2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 R2 R4
あわび類
漁獲量（t）
産出額（百万円）
180
160
140
120
100
80
60
40
20
0
900
800
700
600
500
400
300
200
100
0
S59 61 63 H2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 R2 R4
瀬戸内海区
太平洋南区
産出額

(4)　海面養殖業収獲量

（経営体数：実数、収獲量：ｔ）

年次区分	H25		26		27		28		29		30		R1		2		3		4	
魚種	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量
ぶり類	3	44	…	51	…	59	…	43	…	41	4	51	…	x	…	43	…	97	…	64
しまあじ	…	38	…	41	…	36	…	42	…	69	…	67	…	36	…	33	…	55	…	57
まだい	12	1,257	…	1,496	…	1,561	…	1,527	…	1,492	13	1,599	…	1,782	…	1,867	…	2,499	…	2349
くろまぐろ	5	203	…	867	…	1,045	…	796	…	945	6	869	…	1,080	…	1,252	…	1,965	…	1320
その他の魚類	5	50	…	48	…	49	…	40	…	36	5	41	…	24	…	22	…	30	…	33
貝類	9	30	…	22	…	13	…	10	…	7	6	x	…	15	…	10	…	10	…	10
くるまえび	1	x	…	x	…	x	…	x	…	x	1	x	…	x	…	x	…	－	…	－
のり類	－	x	…	－	…	－	…	－	…	－	－	－	…	－	…	－	…	－	…	－
わかめ類	26	x	…	x	…	x	…	x	…	x	22	x	…	69	…	66	…	x	…	59
真珠	－	－	…	－	…	－	…	－	…	－	－	－	…	－	…	－	…	－	…	－
合計		1,753		2,644		2,845		2,522		2,661		2,721		3,056		3,303		4,722		3898

注：海面養殖業経営体数については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている。
※「営んだ漁業種類別経営体数」の数値を掲載



※「まだい養殖」の産出額については平成5年以降、種苗養殖を除いた数値である

※平成29年より海面養殖業の産出額に種苗の産出額を計上しないこととなり、平成19年以降の数値は種苗の産出額が含まれないものに修正されたため、平成18年以前と平成19年以降では単純に比較できない

(5)　内水面漁業・養殖業生産量　（令和4年）

内水面漁業・養殖業生産量は、前年に比べ4トン(0.7%)増加して618トンとなった。

内水面漁業漁獲量は、昨年と変わらず10トンだった。

内水面養殖業収獲量は、4トン(0.7%)減少して608トンとなった。

内訳は養殖あゆが11トン(1.9%)増加し、591トンとなっている。

ア　内水面漁業漁獲量

（単位：ｔ）

年次・水系	漁獲量								
	計	あゆ	こい	ふな	うなぎ	その他魚類	貝類	その他の水産動植物類	藻類
全国 R4	22,612	1,776	121	339	59	656	8,316	272	…
和歌山 H25	5	4	－	－	0	0	－	1	…
26	6	5	－	－	0	0	－	1	…
27	7	5	－	－	0	0	－	1	…
28	4	4	－	－	0	0	－	0	…
29	7	6	－	－	0	0	－	1	…
30	9	7	－	－	0	0	－	2	…
R1	8	6	－	－	0	0	－	2	…
2	7	5	－	－	0	0	－	2	…
3	10	7	－	－	0	0	－	2	…
4	10	8	－	－	0	0	－	2	…
紀の川	2	1	－	－	－	0	－	－	…
有田川	4	3	－	－	－	0	－	2	…
日高川	3	3	－	－	－	0	－	0	…
熊野川	1	1	－	－	0	－	－	－	…

注1：主要4河川の漁獲量である。

注2：平成18年調査より、内水面漁業の調査範囲を、主要4河川において、販売を目的として漁獲された量のみとした。
遊漁者（レクリエーションを主な目的として水産動植物を採捕するもの）による採捕量は含まれない。

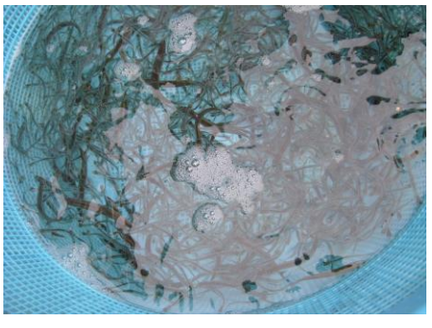
イ　内水面養殖業収獲量

（経営体数：実数、収獲量：ｔ）

年次区分 / 魚種	H25		26		27		28		29		30		R1		2		3		4	
	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量
あゆ	10	966	…	992	…	984	…	1,039	…	1,034	9	788	…	584	…	630	…	580	…	591
ます類	4	χ	…	χ	…	χ	…	χ	…	χ	5	χ	…	χ	…	7	…	χ	…	χ
うなぎ	1	χ	…	χ	…	χ	…	χ	…	χ	2	χ	…	χ	…	χ	…	χ	…	χ
その他の養殖	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	2	…	…	…	…	…	…	…	…	…
合計		976		1,004		991		1,054		1,045		799		596		648		604		608

注：内水面養殖業経営体については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている。
※「営んだ養殖種類別経営体数」の数値を掲載





海産稚あゆの受け渡し（日高町）

(6) 漁業産出額

魚種別産出額

区分	合計	海面漁業計	魚類					
			計	まぐろ類				
				計	くろまぐろ	みなみまぐろ	びんなが	めばち
全国 R 4	14,347	9,136	6,142	1,387	360	149	123	355
和歌山 H 25	10,779	8,674	6,759	722	286	－	160	64
26	13,810	9,352	7,021	438	76	－	150	75
27	14,733	9,351	6,999	372	59	－	146	30
28	13,960	9,416	7,381	359	92	－	107	χ
29	13,380	8,462	6,445	362	119	－	102	30
30	12,688	7,909	6,226	326	42	－	134	43
1	13,049	6,999	5,625	387	χ	－	173	χ
R 2	12,693	6,164	4,769	514	74	－	229	46
3	16,821	6,637	5,403	519	98	－	137	42
4	**14,786**	**7,200**	**5,823**	**790**	**204**	**－**	**126**	**80**
瀬戸内海区		**3,253**	**2,873**	**114**	**28**	**－**	**12**	**1**
太平洋南区		**3,947**	**2,951**	**676**	**176**	**－**	**115**	**79**

区分	魚類							
	さめ類	このしろ	いわし類					あじ類
			計	まいわし	うるめいわし	かたくちいわし	しらす	計
全国 R 4	39	5	682	274	43	130	235	246
和歌山 H 25	16	0	1,086	77	126	14	869	823
26	16	0	1,399	133	137	13	1,116	1,062
27	23	0	1,493	102	123	20	1,247	834
28	13	χ	1,740	80	92	13	1,555	843
29	7	χ	1,412	28	71	11	1,302	935
30	5	χ	1,676	21	45	5	1,605	665
1	3	0	1,308	18	31	2	1,257	697
R 2	3	0	973	22	29	3	919	585
3	0	χ	1,493	4	11	4	1,474	537
4	**2**	**0**	**1,119**	**2**	**22**	**2**	**1,093**	**551**
瀬戸内海区	**1**	**0**	**1,012**	**1**	**0**	**1**	**1,010**	**259**
太平洋南区	**2**	**0**	**107**	**2**	**22**	**0**	**83**	**292**



まぐろ



しらす

単位 { 全　国：　億円
和歌山：100万円

魚類										区分
まぐろ類		かじき類					かつお類			
きはだ	その他のまぐろ類	計	まかじき	めかじき	くろかじき類	その他のかじき類	計	かつお	そうだがつお類	
395	6	72	8	54	7	3	628	619	9	全国　2022
212	0	34	16	7	11	0	746	704	42	2013
137	－	35	15	χ	χ	0	365	334	31	2014
137	－	14	6	χ	χ	0	338	319	19	2015
χ	－	χ	11	χ	χ	0	391	360	30	2016
111	－	20	12	χ	χ	0	371	354	16	2017
107	－	13	7	χ	χ	0	231	220	11	2018
132	0	17	10	2	5	0	502	493	9	2019
166	－	14	7	2	5	0	369	362	7	2020
243	0	19	11	3	5	0	578	570	8	2021
379	**0**	**18**	**9**	**5**	**4**	**0**	**573**	**561**	**13**	**2022**
73	**－**	**3**	**2**	**χ**	**χ**	**0**	**15**	**11**	**5**	**瀬戸内海区**
306	**0**	**15**	**7**	**χ**	**χ**	**0**	**558**	**550**	**8**	**太平洋南区**

魚類										区分
あじ類		さば類	さんま	ぶり類	ひらめ	かれい類	にぎす類	あなご類	たちうお	
まあじ	むろあじ類									
238	18	356	106	302	62	130	6	26	55	全国　2022
449	374	521	16	342	53	114	－	5	776	2013
634	428	502	24	397	69	94	－	7	859	2014
435	399	727	8	388	50	86	－	4	738	2015
364	479	551	χ	420	56	78	－	χ	1,049	2016
704	231	529	2	446	56	43	－	χ	764	2017
471	194	536	χ	407	71	21	－	χ	847	2018
439	258	317	2	335	55	44	－	1	647	2019
430	155	354	0	294	43	35	－	1	479	2020
406	131	427	0	332	38	19	－	χ	340	2021
443	**108**	**458**	**0**	**466**	**42**	**15**	**－**	**0**	**456**	**2022**
218	**40**	**116**	**－**	**415**	**19**	**15**	**－**	**0**	**446**	**瀬戸内海区**
224	**67**	**342**	**0**	**139**	**23**	**0**	**－**	**0**	**9**	**太平洋南区**



かつお



たちうお

魚種別産出額（つづき）

区分	魚類										
	たい類※1						いさき	さわら類	すずき類	いかなご	あまだい類
	計	まだい	ちだい	きだい	くろだい	へだい					
全国 R 4	126	97	6	14	7	2	26	86	33	19	27
和歌山 H 25	320	251	54		15		154	149	11	－	12
26	431	345	57		29		154	213	14	0	11
27	428	334	77		18		160	302	10	0	19
28	349	275	57		17		167	291	8	－	16
29	359	282	60		17		140	131	10	－	16
30	339	255	58		25		114	157	9	0	19
1	368	281	38	24	18	7	120	129	9	－	12
R 2	248	202	χ	χ	10	4	115	180	9	－	31
3	248	215	19	6	7	3	86	270	6	－	23
4	**256**	**220**	**16**	**6**	**7**	**7**	**100**	**277**	**8**	**0**	**110**
瀬戸内海区	**243**	**210**	**16**	**5**	**7**		**5**	**60**	**38**	**0**	**99**
太平洋南区	**14**	**10**	**1**	**1**	**0**		**2**	**40**	**239**	**－**	**10**

区分	貝類				いか類			たこ類	うに類
	あわび類	さざえ	あさり類	その他の貝類	計	するめいか	その他のいか類※4		
全国 R 4	72	33	42	131	499	250	215	213	132
和歌山 H 25	73	24	－	90	313	55	257	59	7
26	72	15	－	109	240	48	192	52	7
27	67	14	－	84	263	24	239	43	9
28	65	18	－	113	288	27	261	37	9
29	66	13	－	98	275	30	245	39	13
30	60	13	－	74	194	38	156	46	19
1	48	14	－	62	198	16	182	42	5
R 2	31	6	－	57	195	32	163	23	5
3	24	4	－	66	182	49	133	21	6
4	**34**	**6**	**－**	**83**	**178**	**25**	**152**	**35**	**9**
瀬戸内海区	**22**	**5**	**－**	**2**	**122**	**－**	**122**	**32**	**6**
太平洋南区	**12**	**1**	**－**	**81**	**55**	**25**	**30**	**3**	**3**



まだい



いさき

単位 { 全　国：　億円
和歌山：100万円

魚類		えび類				かに類			貝類	区分
ふぐ類	その他の魚類※2	計	いせえび	くるまえび	その他のえび類	計	がざみ類	その他のかに類	計	
24	647※3	252	65	11	176	324	19	94	1,154	全国　2022
49	809	1,073	872	7	195	7	2	6	186	2013
50	882	999	797	3	200	5	1	4	196	2014
58	946	986	847	2	137	7	3	4	164	2015
48	978	1,024	900	2	122	6	3	3	195	2016
46	794	910	797	1	113	6	3	3	177	2017
39	748	651	562	1	88	5	2	3	147	2018
37	634	671	575	0	96	8	5	2	124	2019
23	497	713	664	0	49	6	4	2	94	2020
23	444	668	625	0	43	4	2	2	94	2021
20	**564**	**785**	**713**	**1**	**70**	**8**	**3**	**5**	**123**	**2022**
9	**369**	**122**	**64**	**1**	**57**	**2**	**2**	**0**	**29**	**瀬戸内海区**
11	**195**	**663**	**649**	**0**	**13**	**6**	**1**	**5**	**94**	**太平洋南区**

海産ほ乳類	なまこ類※6	その他の水産動物※6	海藻類※8	海面養殖※9						区分
				計	ぶり類	しまあじ	まだい	くろまぐろ	その他の海面養殖	
2※5	156	73※7	180	5,211	1,338	76	652	602	2,543	全国　2022
62	18		189	2,105	42	66	975	767	255	2013
75	548		208	4,458	49	71	831	3,277	230	2014
χ	χ		148	5,382	60	60	1,070	3,951	241	2015
69	216		190	4,544	42	73	1,228	3,010	191	2016
64	204		330	4,918	39	120	992	3,571	196	2017
35	323		262	4,779	49	115	1,133	3,286	196	2018
40	15	149	121	6,050	χ	63	1,731	4,081	χ	2019
29	14	229	87	6,529	43	54	1,580	4,731	121	2020
34	11	123	93	10,184	91	89	2,429	7,429	146	2021
31	**14**	**90**	**105**	**7,586**	**63**	**92**	**2,284**	**4,989**	**122**	**2022**
－	**11**	**2**	**54**							**瀬戸内海区**
31	**2**	**88**	**51**							**太平洋南区**



いせえび

※1 令和元年調査より「ちだい・きだい」が細分化され、「ちだい」、「きだい」に、「くろだい・へだい」が細分化され、「くろだい」、「へだい」となった。
※2 その他の魚類には、めぬけ類、にべ・ぐち類、えそ類、いぼだい、はも、えい類、しいら類、とびうお類、ぼら類を含む。
※3 全国のその他魚類は、たら類、ほっけ、きちじ、はたはたを含む。
※4 その他のいか類は、こういか類を含む。
※5 全国の海産ほ乳類は、捕鯨業を含む。
※6 令和元年調査より「その他の水産動物類」から、「なまこ類」が分離された。
※7 全国のその他水産動物類は、おきあみ類を含む。
※8 海藻類は、ひじき、わかめ類、てんぐさを含む。
※9 令和元年調査より振興局別及び大海区別の公表が廃止された。

4　水産加工

平成30年の水産加工実経営体数は138経営体で、前回調査(平成25年(2013年漁業センサス))に比べて、19経営体(12%)減少した。

令和4年の水産加工品の生産量について、煮干し品のうち「しらす干し」の生産量は3,227トンで全国（主産県）順位2位（シェア12.9%)、塩干品のうち「さんま」の生産量は271トンで全国（主産県）順位3位（シェア5%)となった。



しらすの加工(有田市)



あかもくの加工(由良町)

(1)　水産加工品目別経営体数

品目＼年次	H10	11	12	13	14	15	16	17	20	25	30
実経営体数	218	213	208	204	201	197	188	184	175	157	138
ねり製品（かまぼこ類）	42	39	38	34	33	35	34	33	30	23	19
生鮮冷凍水産物	17	16	12	12	18	25	17	16	16	4	3
冷凍食品	4	3	3	3	4	10	6	6	5	4	3
素干し品	12	14	13	13	13	31	17	18	13	2	3
塩干品	75	74	70	69	68	82	72	70	61	38	29
煮干し品	77	76	75	73	71	68	63	63	50	42	40
塩蔵品	4	3	4	3	4	18	4	4	5	1	－
節製品	45	45	42	44	43	33	30	29	28	17	14
その他の水産加工品	38 ＋χ	43 ＋χ	40 ＋χ	43	41	40	49	54	47	22	23
焼・味付けのり	5	4	5	5	5	5	5	5	4	4	4

加工種類別経営体数はのべ経営体数
※平成18年より水産加工品目別経営体数については、調査対象から除外された。
※平成20年以降は、「漁業センサス」流通加工業における主とする加工種類別工場数より

(2)　水産加工品目別生産量

単位：　t

年次	※1 合計	ねり製品 計	生鮮冷凍水産物 計	まぐろ類	かつお類	いわし類	まあじ・むろあじ類	さば類
全国 R 4		471,382	1,067,324	8,427	8,014	382,303	40,794	222,003
和歌山 H25	15,230	1,803	1,357	643	χ	χ	24	χ
26	15,424	1,803	1,146	671	χ	χ	7	124
27	15,583	1,760	1,624	1,083	χ	χ	3	117
28	15,892	1,726	1,365	691	χ	9	9	113
29	15,368	1,734	1,800	930	χ	7	χ	126
30	18,662	1,779	724	158	－	χ	χ	χ
R 1	15,917	1,318	499	121	χ	χ	χ	χ
2	…	…	…	…	…	…	…	…
3	…	…	…	…	…	…	…	…
4	…	…	…	…	…	…	…	…

年次	生鮮冷凍水産物（つづき） さんま	いか類	その他の魚類・水産動物類	すり身	冷凍食品 計	魚介類	その他	素干し品 計
全国 R 4	9,955	14,108	83,128	41,927	213,915	123,507	11,604,342	4,899
和歌山 H25	χ	184	187	－	1,088	766	322	46
26	8	198	98	－	1,147	818	329	53
27	－	187	225	χ	989	614	375	69
28	χ	191	χ	－	1,037	663	374	52
29	χ	182	χ	－	χ	χ	430	33
30	χ	χ	χ	－	1,369	820	549	30
R 1	－	χ	χ	－	1,351	855	496	28
2	…	…	…	…	…	…	…	24
3	…	…	…	…	…	…	…	…
4	…	…	…	…	…	…	…	…

年次	素干し品 するめいか	いわし	その他	塩干品 計	いわし	あじ	さんま	さば
全国 R 4	1,549	602	2,748	115,139	7,856	20,529	4,580	14,928
和歌山 H25	48	χ	χ	2,168	233	518	1,045	52
26	64	χ	χ	2,110	196	542	1,024	51
27	47	χ	χ	2,085	189	573	992	66
28	29	χ	χ	1,928	155	514	948	63
29	27	χ	χ	1,816	127	503	894	65
30	26	χ	χ	1,544	114	406	791	62
R 1	22	χ	χ	1,513	123	385	753	60
2	…	…	…	…	…	…	741	…
3	…	…	…	…	…	…	304	…
4	…	…	…	…	…	…	**271**	…



塩干品・煮干し品

※１　「焼・味付のり」を除く。
全国値については、食用加工品と生鮮冷凍水産物の生産量の合計である。
和歌山県の数値については、平成21年，平成25年から令和元年のくん製品、平成21年のねり製品、平成25年の塩蔵品、平成29年の冷凍食品を除く。
令和２年調査より主産県調査となったことから、主産県以外の都道府県の生産量は「…」となっている。

※２　平成30年数値より、「その他の食用加工品」の品目は、いか塩辛、水産物漬物、こんぶつくだ煮、乾燥・焙焼・揚げ加工品（いか製品）、その他となった。

単位： t

年次	塩干品(つづき)	煮干し品					塩蔵品	
	その他	計	いわし	しらす干し	いかなご・こうなご	その他	計	いわし
全国 R 4	22,483	46,328	16,960	24,937	86	2,013	148,510	693
和歌山 H25	320	3,613	5	3,595	5	9	χ	χ
26	297	3,599	8	3,579	4	8	423	χ
27	265	3,556	7	3,541	2	6	371	－
28	248	3,917	8	3,902	1	6	332	－
29	227	4,042	7	4,027	1	7	305	－
30	χ	3,892	χ	3,878	4	χ	283	χ
R 1	χ	3,693	χ	3,644	3	χ	281	－
2	…	…	…	3,257	…	…	…	…
3	…	…	…	3,292	…	…	…	…
4	…	…	…	**3,227**	…	…	…	…

年次	塩蔵品（つづき）			節製品				
	さば	さんま	その他	計	かつお節	かつおなまり節	さば節	その他の節類
全国 R 4	27,706	559	23,956	41,549	24,943	992	8,992	6,622
和歌山 H25	χ	－	χ	2,211	44	43	1,390	661
26	χ	－	χ	2,212	36	40	1,390	671
27	χ	－	χ	1,964	35	28	1,251	587
28	χ	－	χ	1,785	34	22	1,153	513
29	χ	－	χ	1,359	χ	21	850	χ
30	χ	－	χ	1,743	37	38	980	622
R 1	χ	－	11	394	－	32	－	326
2	…	…	…	…	…	…	…	…
3	…	…	…	…	…	…	…	…
4	…	…	…	…	…	…	…	…

年次	節製品(つづき)	その他の食用加工品※2			くん製品	焼・味付のり（千枚）
	けずり節	計	水産物つくだ煮	その他		
全国 R 4	22,054	313,450	91,616	221,834	6,441	6,039,856
和歌山 H25	73	2,937	43	2,894	χ	18,563
26	75	2,915	45	2,870	χ	17,124
27	63	3,182	58	3,124	χ	15,488
28	63	3,769	50	3,719	χ	15,531
29	59	4,282	54	4,228	χ	15,964
30	66	7,300	χ	7,289	χ	16,450
R 1	36	6,844	χ	6,836	χ	16,537
2	…	…	…	6,233	…	…
3	…	…	…	7,058	…	…
4	…	…	…	**6,914**	…	…



しらす干し



まぐろの缶詰

Ⅱ 漁 業 振 興 施 策

漁業振興施策

漁業経営の安定・合理化、漁村環境の整備を推進するため、令和5年度に実施した主要な事業は下記のとおりである。

(1) 磯根漁場再生事業

あわび、ひじき等の磯根漁業の回復を図るため、藻場造成等を5市町において合計事業費1,180万円で実施した。

(2) 水産基盤整備事業（漁場整備）

沿岸漁場の生産力回復を図る堆積物除去事業を1地区(2市)において959万円で、魚礁設置事業を1地区（1市）において3,206万円で実施した。

(3) 水産基盤整備事業等（漁港整備）

漁港の機能強化、漁村の環境整備を推進するため、漁港整備関係事業を合計事業費34億2,600万円で実施した。

(4) 栽培漁業推進事業等

主要水産資源の増殖を図るため、ひらめ20.4万尾、いさき13.8万尾、くえ4.0万尾、あわび類20.0万個を沿岸各地に種苗放流した。

(5) 内水面漁業振興対策事業

内水面漁業の振興を図るため、あゆ37.3トン、あまご60.1万尾の種苗放流を実施するとともに、主要資源であるあゆの自然増殖を促進する産卵場造成事業を実施した。

(6) 金融対策事業

漁業者の設備投資や経営改善を円滑に推進するため、漁業近代化資金について23件、融資額1億8,778万円に対する利子補給を承認し、沿岸漁業改善資金については、1件、201万円を貸し付けた。

(1) 磯根漁場再生事業

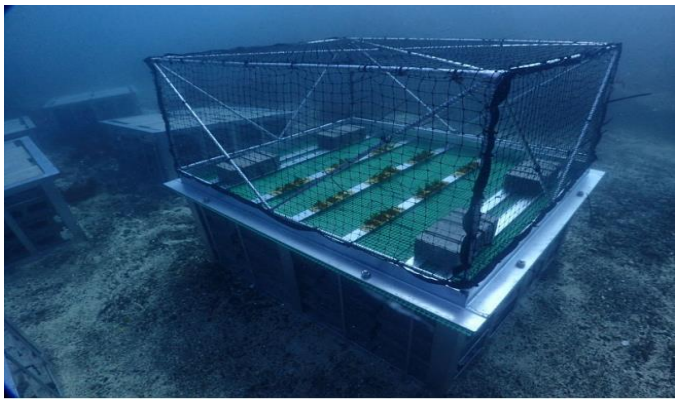
令和５年度磯根漁場再生事業

事業主体	事業内容	事業実施主体	工 種	事業費 (千円)
白浜町	ひろめ・くろめ場の造成	白浜町	母藻移植	615
	ひじき・てんぐさ場の造成	白浜町	母藻移植	622
串本町	かじめ場の造成	串本町	海藻種苗設置等	2,500
	かじめ場の造成	串本町	海藻種苗設置	1,800
	ひじき場の造成	串本町	磯掃除	450
那智勝浦町	かじめ場の造成	那智勝浦町 水産振興会	海藻種苗設置	3,000
太地町	ひろめ場の造成	太地町	海藻種苗設置	375
新宮市	かじめ場の造成	新宮市	海藻種苗設置	2,440
合計				11,802

(2) 水産基盤整備事業（漁場整備）

令和５年度地域水産物供給基盤整備事業等

事業名	工種	地区名	事業主体	事業内容	事業費 (千円)
水産物供給基盤 整備事業	沈設魚礁設置	和歌山	和歌山市	魚礁製作沈設35基	32,060
水域環境保全 創造事業	堆積物除去	和歌山北部	和歌山市	掃海　4.0km^2	4,794
			有田市	掃海　4.4km^2	4,794
合計					41,648



かじめ場の造成（種苗設置）



コンクリート魚礁



ひじき場の造成（磯掃除）



堆積物除去

漁場整備事業実施状況

区　　分	事　　業　　名	件数	事業費(千円)	備　　考
第１次沿整 (S51～56)	並型魚礁設置事業	29	180,600	
	大型魚礁設置事業	4	118,090	
	人工礁漁場造成事業	1	460,600	
	幼稚仔保育場造成事業	2	130,000	
	大規模増殖場開発事業	1	400,000	
	漁場造成事業	1	328,740	
	浅海漁場開発事業	1	860,000	沿構から継続
	計	39	2,478,030	
第２次沿整 (S57～62)	並型魚礁設置事業	22	164,190	
	大型魚礁設置事業	4	129,219	
	人工礁漁場造成事業	2	621,450	
	幼稚仔保育場造成事業	1	34,190	第１次沿整から継続１件
	小規模増殖場造成事業	4	613,930	
	大規模増殖場造成事業	1	337,000	
	海域礁設置事業	3	1,257,820	
	磯根漁場造成事業	4	848,300	
	計	41	4,006,099	
第３次沿整 (S63～H5)	並型魚礁設置事業	32	322,892	
	大型魚礁設置事業	8	432,870	
	人工礁漁場造成事業	3	781,600	第２次沿整から継続１件
	地先型増殖場造成事業	9	1,191,600	
	広域型増殖場造成事業	2	246,200	
	小規模増殖場造成事業	1	39,210	第２次沿整から継続１件
	大規模増殖場造成事業	1	153,058	第２次沿整から継続１件
	海域礁設置事業	2	808,000	第２次沿整から継続２件
	磯根漁場造成事業	3	472,780	第２次沿整から継続３件
	小規模漁場保全事業	1	10,000	
	計	62	4,458,210	
第４次沿整 (H6～13)	並型魚礁設置事業	20	382,880	
	大型魚礁設置事業	10	525,652	
	人工礁漁場造成事業	5	1,999,491	第３次沿整から継続２件
	地先型増殖場造成事業	12	792,790	第３次沿整から継続２件
	広域型増殖場造成事業	1	65,050	
	小規模漁場保全事業	8	80,000	
	大規模漁場保全事業	1	305,000	
	計	57	4,150,863	

区　　分	事　　業　　名	件数	事業費(千円)	備　　考
水産基盤整備 (H14～R5)	広域漁場整備事業	2	447,589	第４次沿整から継続１件
	漁港漁場機能高度化事業	4	222,966	
	漁港漁場機能高度化統合補助事業	3	113,300	第４次沿整から継続１件
	水域環境保全創造事業	22	373,834	
	漁村再生交付金	8	398,267	
	地域水産物供給基盤整備事業	16	624,648	
	水産環境整備事業	8	1,581,679	
	計	63	3,762,283	

(4) 水産基盤整備事業等（漁港整備）

令和５年度漁港関係整備事業

事業名		港数	事業費（千円）
漁港整備事業	水産流通基盤整備事業	2	1,105,500
	水産物供給基盤機能保全事業	10	341,802
	水産生産基盤整備事業	7	1,147,200
	漁港施設機能強化事業	4	318,768
	漁港機能増進事業	2	131,300
	漁村再生交付金	1	40,800
	計	19	3,085,370
漁業集落環境整備事業		4	86,950
海岸整備事業	海岸保全施設整備事業	7	170,075
	津波・高潮危機管理対策事業	0	10,497
	海岸環境整備事業	0	0
	漁港機能増進事業	0	0
	計	7	180,572
漁港維持修繕事業		7	73,250
合計		33	3,426,142

漁港関係整備事業の概要

事業名	事業の内容	整備できる施設
水産流通基盤整備事業	流通拠点漁港において、漁港施設の新設、改良を行う事業	防波堤、護岸、航路、泊地、物揚場、船揚場、道路、用地等
水産物供給基盤機能保全事業	漁港施設の既存ストックの老朽化対策を行う整備	同上
水産生産基盤整備事業	生産拠点漁港等において、漁港施設の新設、改良を行う事業	同上
漁港施設機能強化事業	漁港の既存施設の耐震診断・改良を行う整備	防波堤、護岸、物揚場、岸壁、道路、用地等
漁港機能増進事業	漁港のストック効果の最大化を図りつつ、就労環境の改善、安全性の向上及び漁港施設の有効活用等に資する施設の整備を行う事業	省力化・軽労化・就労環境改善施設（岸壁の屋根等）、有効活用促進施設（港内の増養殖施設等）、安全対策向上施設（防潮堤、はしごの設置等）
漁業集落環境整備事業	漁港の背後集落の生活環境の改善を図る事業	漁業集落道、上下水道、緑地、広場、防災安全施設等
海岸保全施設整備事業	高潮・波浪・津波等による被害から、又は、海岸侵食から守るため、漁港内の海岸保全施設の新設・改良、老朽化対策を行う事業	堤防、護岸、離岸堤等
津波・高潮危機管理対策事業	既存の海岸保全施設の緊急的な防災機能の確保及び避難対策を促進することにより、津波・高潮時における人命の優先的な防護を推進する事業	堤防、護岸、避難誘導灯等
海岸環境整備事業	海岸保全施設の整備に併せて、豊かで潤いのある海岸環境の整備を行う事業	緩傾斜護岸、養浜、緑地、広場等
漁港維持修繕事業 災害農林単独復旧事業　漁港	漁港施設の小規模な維持修繕、災害復旧を行う事業	防波堤、護岸、航路、泊地、物揚場、船揚場、道路、用地等

(5)栽培漁業推進事業等

放流実績

（単位：千尾・千個）

魚種＼年度	H26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
まだい	271	266	272	265	225	－	－	－	－	－
ひらめ	272	332	328	208	389	251	173	202	194	204
いさき	528	466	600	593	279	197	53	52	69	138
あわび類	367	388	474	504	246	389	268	226	199	200
おにおこぜ	49	98	－	－	－	－	－	－	－	－
くえ	33	51	66	55	23	56	56	40	50	40
かさご	－	－	－	77	43	83	20	－	－	－



くえ種苗の腹鰭抜去



あわび類稚貝への給餌体験



きじはた種苗の放流



いさき稚魚の放流体験

(6)内水面漁業振興対策事業

ア　種苗放流事業実施状況

魚種＼年度	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
あゆ(kg)	42,332	39,372	35,483	45,187	47,970	47,953	46,997	40,858	51,509	37,718
あまご(千尾)	476	461	436	508	499	624	671	602	691	601

イ　あゆ産卵場造成事業実施状況

（単位：㎡）

漁協＼年度	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
紀ノ川	30,000	30,000	30,000 (親魚放流1,500kg)	30,000 (親魚放流250kg)	30,000 (親魚放流50kg)	10,000	10,000	10,000	10,000 (親魚放流500kg)	10,000 (親魚放流300kg)
有田川	1,400	1,500	1,600	1,600	1,600	1,600	1,750	2,000	2,800	2,000
日高川	400 (親魚放流400kg)	400 (親魚放流956kg)	400 (親魚放流1,000kg)	400 (親魚放流1,037kg)	400 (親魚放流991kg)	400 (親魚放流1,539kg)	400 (親魚放流2,423kg)	400 (親魚放流2,567kg)	400 (親魚放流500kg)	400 (親魚放流500kg)
富田川	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流200kg)	2,400 (親魚放流200kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流210kg)	2,400 (親魚放流210kg)	2,400 (親魚放流210kg)	2,400 (親魚放流170kg)
日置川	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	－	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流100kg)
古座川	－	－	－	－	－	10,900 (親魚放流250kg)	－	－	－	－
計	37,200 (親魚放流900kg)	37,300 (親魚放流1,406kg)	37,400 (親魚放流2,950kg)	37,400 (親魚放流1,787kg)	34,400 (親魚放流1,291kg)	28,300 (親魚放流2,289kg)	17,550 (親魚放流2,883kg)	17,800 (親魚放流3,027kg)	18,600 (親魚放流1,460kg)	17,800 (親魚放流1,070kg)

ウ　内水面漁業振興対策施設整備事業実施状況

実施年度	事　業　主　体	事　　業　　内　　容	事業費(千円)
S57	日高川漁協	あゆ種苗生産供給施設 飼育施設　1,482m^2 管理施設　154.5m^2	160,700
S60	日高川漁協	あゆ種苗中間育成施設 中間育成水槽　4面 給配水施設　　電気設備	31,246
H7	日高川漁協	あゆ種苗生産供給施設 飼育棟　978m^2 機械棟　35m^2	148,452
H11	日高川漁協	あまご種苗生産供給施設 飼育棟　151.5m^2　　飼育水槽　23個 魚病防疫検査施設 検査棟　107m^2 生物実験機器一式	78,138
H17	日高川漁協	海水取水施設 取水井戸　300mm×15m 取水槽　9.0m^3　　取水ポンプ　　濾過装置 車輌等消毒防疫施設 消毒ゲート設備、防風壁、靴替え室、場内器具等消毒通路	6,688
H23	日高川漁協	水産物加工処理施設 1F　219㎡　　2F　129㎡ 加工場、冷凍庫、冷風乾燥機、商品開発・研修室	104,680

(7) 金融対策事業

令和5年度貸付実績

（単位：千円）

		漁船建造等	その他個人施設	共同利用施設	漁業振興資金	経営改善			生活改善	青年漁業者養成確保	合計
						省力化機器	省エネ機関	その他	住居改善	漁業開始	
漁業近代化資金	件数	16			7						23
	金額	169,180			18,600						187,780
沿岸漁業改善資金	件数									1	1
	金額									2,013	2,013

主要制度資金の貸付実績

（単位：千円）

年度	漁業近代化資金		漁業経営維持安定資金		漁業経営再建資金		沿岸漁業改善資金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
H1	126	871,560	7	155,000	1	131,600	129	142,715
2	105	731,510					101	125,287
3	112	742,620					127	141,465
4	100	797,808					143	142,406
5	105	901,838					150	160,000
6	102	962,186					123	193,000
7	101	764,366			1	100,000	107	238,943
8	101	736,403					87	232,183
9	94	791,782					77	254,349
10	98	797,470					67	254,100
11	67	515,990					39	149,799
12	57	540,538					55	213,075
13	38	408,084					38	100,475
14	29	407,390					16	62,130
15	30	401,560					12	15,295
16	16	200,220					16	68,421
17	38	241,290					7	34,926
18	8	26,530					5	12,868
19	37	115,960					4	4,350
20	76	327,750					4	2,340
21	16	231,070					3	1,759
22	10	107,480					2	8,800
23	21	422,550					1	930
24	8	43,300					1	20,000
25	105	322,320					2	5,200
26	61	264,960					4	17,470
27	22	82,240					3	2,187
28	23	76,530					1	1,080
29	27	256,560					0	0
30	35	345,380					0	0
R1	23	317,331					0	0
2	72	314,893					0	0
3	24	629,396					1	4,675
4	12	122,950					0	0
5	23	187,780					1	2,013

※平成17年度から漁業近代化資金には漁業振興資金を含む

(8) プレミア和歌山認定品

和歌山県では、安全・安心を基本に、幅広い分野で優れた県産品を“和歌山らしさ”、“和歌山ならでは”の視点で推奨する「和歌山県優良県産品（プレミア和歌山）推奨制度」を制定しています。

生鮮水産物

平成20年度
- しょらさん鰹
- 紀州勝浦産生まぐろ
- 紀州梅まだい(養殖)

平成21年度
- 加太の一本釣り真鯛
- 紀州紀ノ太刀
- すさみケンケン鰹
- 紀州梅くえ(養殖)
- 紀州梅本マグロ(養殖)
- 大瀬戸の真鯛(養殖)
- 大瀬戸の本九絵(養殖)

平成22年度
- 加太の真蛸
- 戸坂のハモ
- 辰ヶ鱧
- 紀州ひろめ
- 紀州ひろめ（養殖）
- よしだ本鮪(養殖)

平成23年度
- 丈右衛門の鮎(養殖)

平成24年度
- 紀州仕立て鮎(養殖)

平成30年度
- さくらびんちょう

令和元年度
- 紀州アワビ紀和味（養殖）

令和４年度
- 熊野海老



紀州仕立て鮎(養殖)



紀州アワビ紀和味(養殖)



加太の一本釣り真鯛

魚介類の水産加工品

平成20年度	10品目
平成21年度	5品目
平成22年度	9品目
平成23年度	13品目
平成24年度	8品目
平成25年度	11品目
平成26年度	３品目
平成27年度	４品目
平成28年度	４品目
平成29年度	16品目
平成30年度	３品目
令和元年度	10品目
令和２年度	13品目
令和３年度	21品目
令和４年度	４品目
令和５年度	8品目

海藻類の水産加工品

平成20年度	１品目
平成23年度	２品目
平成24年度	１品目
平成27年度	５品目
平成30年度	４品目
令和２年度	１品目
令和３年度	２品目

蒲鉾類

平成20年度	５品目
平成21年度	３品目
平成27年度	２品目
平成28年度	１品目
令和元年度	１品目



熊野海老



さくらびんちょう

(9) 魚食普及・漁業体験交流活動

漁協女性部や県漁連、漁業士連絡協議会、各漁協、市町などが連携して実践



「魚の骨を知って楽しくおいしく食べよう」出張講座



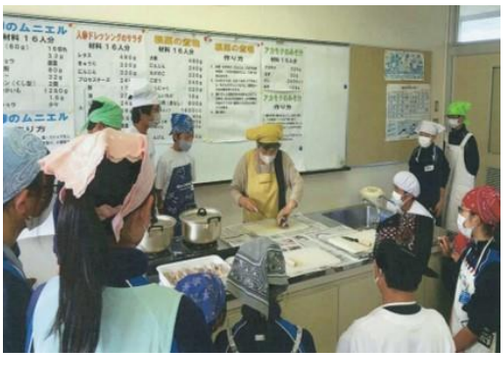
くじらの出前授業



くじら企画展



漁業士連絡協議会による魚食普及活動



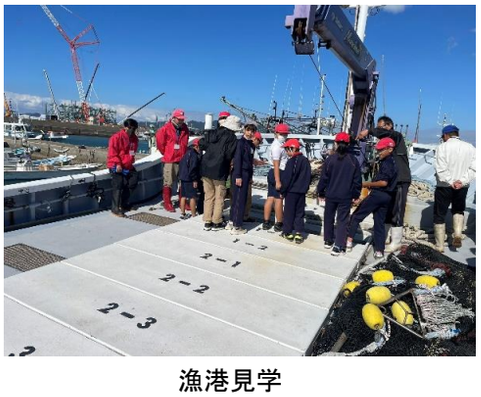
漁協女性部による小学校での料理教室



漁業士連絡協議会によるタッチプール



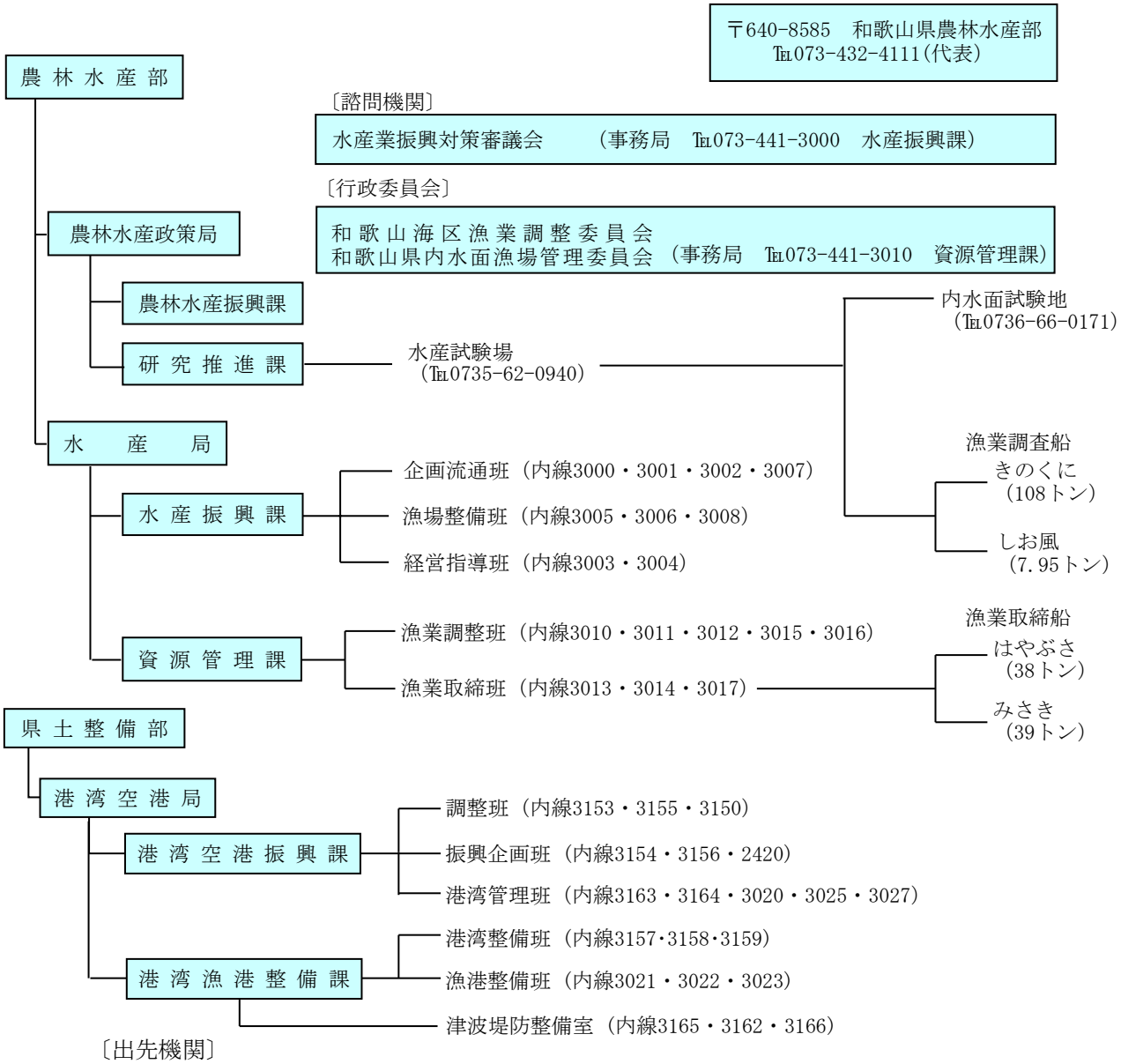
放流体験



漁港見学

Ⅲ　組　　織　　等

(1)　和歌山県水産行政機構



〔出先機関〕

海草振興局	農業水産振興課	振興グループ	℡073-441-3385
有田振興局	農業水産振興課	振興グループ	℡0737-64-1273
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	℡0737-64-1284
	工務課	河港グループ	℡0737-64-1272
日高振興局	農業水産振興課	振興グループ	℡0738-24-2946
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	℡0738-24-2931
	河港課	港湾・漁港グループ	℡0738-24-2968
西牟婁振興局	農業水産振興課	振興グループ	℡0739-22-1443
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	℡0739-26-7949
	工務課	河港グループ	℡0739-26-7925
東牟婁振興局	農業水産振興課	振興グループ	℡0735-29-2011
	串本建設部管理保全課	管理グループ、保全グループ	℡0735-62-0755
	串本建設部工務課	河港グループ	℡0735-62-0755
	新宮建設部管理保全課	管理グループ、保全グループ	℡0735-21-9654
	新宮建設部工務課	港湾・漁港グループ	℡0735-21-9625
那賀振興局	農業水産振興課	振興グループ	℡0736-61-0025
伊都振興局	農業水産振興課	振興グループ	℡0736-33-4930
和歌山下津港湾事務所	総務管理課・工務課		℡073-431-7266

（公財）和歌山県栽培漁業協会　（事　務　局　℡073-459-1225）
（北部栽培漁業センター　〃　）
（南部栽培漁業センター　℡0735-67-7770）

(2)　水産関係予算（当初予算）

（単位：千円）

科目	年度	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
農林水産部	水産業総務費	437,995	439,123	474,717	475,153	475,683	475,065	474,452	456,383	460,371	451,279
	水産業振興費	84,279	80,181	101,457	107,508	122,565	148,793	159,913	141,544	148,622	136,898
	水産業協同組合指導費	14,511	13,919	7,757	1,683	1,136	1,113	1,035	963	896	762
	漁業調整費	34,208	25,430	17,660	17,553	17,273	17,835	17,125	16,906	17,510	16,858
	漁業取締費	256,727	351,033	121,081	49,215	83,636	116,306	103,623	153,365	50,049	425,221
	漁業構造改善費	331,293	375,096	381,235	926,384	636,537	765,900	558,999	613,217	71,132	96,324
	試験場費(水産試験場)	302,832	269,789	266,124	307,688	842,700	1,055,792	320,790	277,067	287,263	280,692
	計	1,461,845	1,554,571	1,370,031	1,885,184	2,179,530	2,580,804	1,635,937	1,659,445	1,035,843	1,408,034
県土整備部	水産業総務費	85,372	84,335	63,790	61,872	67,432	63,931	61,009	79,973	83,122	109,814
	漁港管理費	25,639	26,275	25,206	24,283	23,607	23,043	24,646	25,865	33,886	27,853
	漁港建設費	1,999,755	2,366,026	1,917,817	1,712,891	1,413,552	2,221,242	1,517,239	1,536,503	1,463,102	1,315,216
	漁港施設災害復旧費	125,400	125,400	125,400	125,400	297,150	140,400	140,400	140,400	140,400	140,400
	計	2,236,166	2,602,036	2,132,213	1,924,446	1,801,741	2,448,616	1,743,294	1,782,741	1,720,510	1,593,283
合計		3,698,011	4,156,607	3,502,244	3,809,630	3,981,271	5,029,420	3,379,231	3,442,186	2,756,353	3,001,317
沿岸漁業改善資金特別会計		102,333	102,225	102,155	160,687	96,361	90,931	31,890	28,783	30,176	29,361



和歌山県7号和深埼浮魚礁　令和4年3月設置

(3) 水産団体

ア 漁業協同組合等の概況

（ア） 海面漁業協同組合

（令和４年度会計）

組合名		組合員 正（人）	組合員 准（人）	組合員 計（人）	理事	監事	職員	電話	出資金（千円）	販売事業取扱高（千円）	製氷冷蔵取扱高（千円）	漁業自営販売高（千円）
和歌山市海南市	加太	68	10	78	7	3	8	073−459−0062	146,000	135,420	1,152	0
	雑賀崎	50	2	52	7	2	4	073−444−2282	15,156	198,621	2,827	0
	和歌山北	57	52	109	9	3	1	073−444−0867	13,492	63,529	1,792	0
	和歌浦	25	4	29	5	2	0	073−445−1621	2,700	0	2,153	0
	海南市	47	89	136	6	2	0	073−492−2117	5,367	71,126	0	0
有田市	有田箕島	390	104	494	15	5	20	0737−83−5555	67,824	1,303,711	30,554	0
有田郡	湯浅湾	109	235	344	12	3	6	0737−62−4581	59,883	355,820	10,196	0
御坊市日高郡	紀州日高	316	1,073	1,389	15	4	13	0738−22−0451	310,896	921,371	29,744	1,411
	由良町	28	36	64	5	2	5	0738−65−1025	12,844	0	862	6,436
	比井崎	63	315	378	7	2	4	0738−64−2231	82,453	136,799	15,835	0
	三尾	23	173	196	5	2	2	0738−62−2201	29,400	108,814	270	5,779
田辺市西牟婁郡	和歌山南	279	333	612	9	3	15	0739−22−8520	113,660	723,040	35,032	4,382
	新庄	27	292	319	6	2	1	0739−22−2057	6,699	1,269	0	6,075
	堅田	116	12	128	11	3	186	0739−42−3347	27,650	0	0	1,228,046
東牟婁郡	和歌山東	422	1,273	1,695	13	3	33	0735−62−0080	209,792	1,519,709	48,930	37,699
	太地町	100	189	289	6	3	16	0735−59−2340	12,217	382,103	85,317	71,873
	紀州勝浦	42	34	76	5	2	0	0735−52−0951	7,600	0	0	0
	宇久井	36	34	70	5	2	4	0735−54−0008	28,170	437,472	6,350	338,670
新宮市	三輪崎	31	15	46	5	2	2	0735−31−7019	11,154	50,892	3,517	0
	新宮	41	22	63	6	2	1	0735−22−8622	590	49,431	0	0
合計		2,270	4,297	6,567	159	52	321		1,163,547	6,459,127	274,531	1,700,371

（イ）　内水面漁業協同組合

（令和４年度会計）

組合名	組合員			理事	監事	職員	電話	出資金	放流量(R5年度)	
	正	准	計						あゆ	あまご
	人	人	人	人	人	人		千円	kg	尾
玉川	126	21	147	12	2	1	0736－54－4640	294	575	18,000
紀ノ川	314	154	468	14	3	3	0736－66－9111	9,680	2,743	6,000
貴志川	63	492	555	10	2	1	073－495－2114	2,066	700	6,275
有田川	552	26	578	5	2	1	0737－52－4863	3,055	4,900	22,857
日高川	741	0	741	12	3	5	0738－52－0224	61,520	6,646	285,000
切目川	27	169	196	6	2	0	0738－45－0032	197	300	－
南部川	30	154	184	6	2	0	0739－33－7506	184	71	－
富田川	50	41	91	7	3	0	0739－47－0710	1,100	1,100	22,800
日置川	218	49	267	7	2	1	0739－53－0023	828	3,610	50,500
古座川	317	139	456	8	3	1	0735－72－3800	1,024	1,800	28,600
七川	50	78	128	6	2	0	0735－77－0063	640	1,200	10,000
太田川	189	0	189	13	3	0	0735－58－0010	945	400	－
熊野川	919	0	919	13	3	1	0735－21－4193	919	13,673	150,900
合計	3,596	1,323	4,919	119	32	14		82,452	37,718	600,932

（ウ）　水産加工業協同組合

（令和４年度会計）

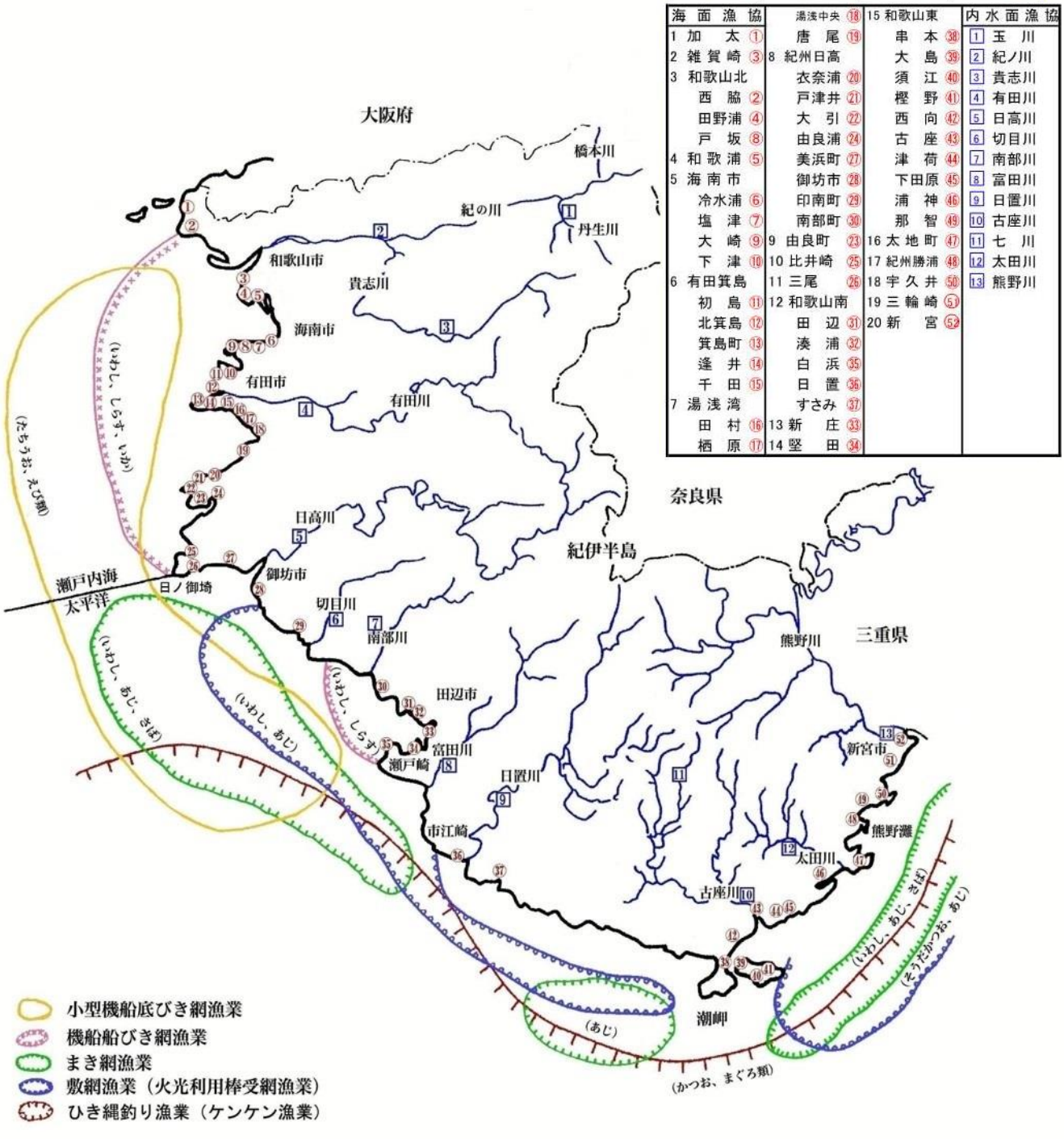
組合名	組合員			理事	監事	職員	電話番号	所在地	出資金
	正	准	計						
	人	人	人	人	人	人			千円
和歌山県水産加工業協同組合	27	0	27	6	2	1	0737-63-4690	〒643-0005 有田郡湯浅町大字栖原805	1,770

イ　漁業関係連合会等

（令和6年6月1日現在）

団体名	郵便番号	所在地	代表者		電話番号
和歌山県漁業協同組合連合会	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁30 水産会館内	代表理事会長	木下吉雄	073－431－5101
和歌山県内水面漁業協同組合連合会	649-6112	紀の川市桃山町調月32－3 内水面試験地内	代表理事会長	川口恭弘	0736－66－0477
全国漁業信用基金協会 和歌山支所	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁30 水産会館内	理事	嶋田栄人	073－432－4800
（一社）和歌山県漁業相互共済会			会長理事	堅田隆弘	073－488－2607
全国共済水産業協同組合連合会 和歌山県事務所			所長	髙﨑一郎	073－428－2363
日本漁船保険組合 和歌山県支所	640-8155	和歌山市九番丁15番地 九番丁MGビル	支所長	濱端一生	073－422－8883
全国合同漁業共済組合 大阪・和歌山事務所			所長	畠山嘉一	073－433－3470
（公財）和歌山県栽培漁業協会	640-0103	和歌山市加太1767－1	理事長	木下吉雄	073－459－1225
なぎさ信用漁業協同組合連合会 和歌山営業本部	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁33	本部長	濱村規弘	073－432－0761

和歌山県の漁場概念図



海面漁協		湯浅中央	⑱	15 和歌山東		内水面漁協	
1 加太	①	唐尾	⑲	串本	㊳	1 玉川	
2 雑賀崎	③	8 紀州日高		大島	㊴	2 紀ノ川	
3 和歌山北		衣奈浦	⑳	須江	㊵	3 貴志川	
西脇	②	戸津井	㉑	樫野	㊶	4 有田川	
田野浦	④	大引	㉒	西向	㊷	5 日高川	
戸坂	⑧	由良浦	㉔	古座	㊸	6 切目川	
4 和歌浦	⑤	美浜町	㉗	津荷	㊹	7 南部川	
5 海南市		御坊市	㉘	下田原	㊺	8 富田川	
冷水浦	⑥	印南町	㉙	浦神	㊻	9 日置川	
塩津	⑦	南部町	㉚	那智	㊾	10 古座川	
大崎	⑨	9 由良町	㉓	16 太地町	㊼	11 七川	
下津	⑩	10 比井崎	㉕	17 紀州勝浦	㊽	12 太田川	
6 有田箕島		11 三尾	㉖	18 宇久井	㊿	13 熊野川	
初島	⑪	12 和歌山南		19 三輪崎	⑤①		
北箕島	⑫	田辺	㉛	20 新宮	⑤②		
箕島町	⑬	湊浦	㉜				
逢井	⑭	白浜	㉟				
千田	⑮	日置	㊱				
7 湯浅湾		すさみ	㊲				
田村	⑯	13 新庄	㉝				
栖原	⑰	14 堅田	㉞				

私たちの暮らしをうるおす魚介類は
このような漁法でとられています。

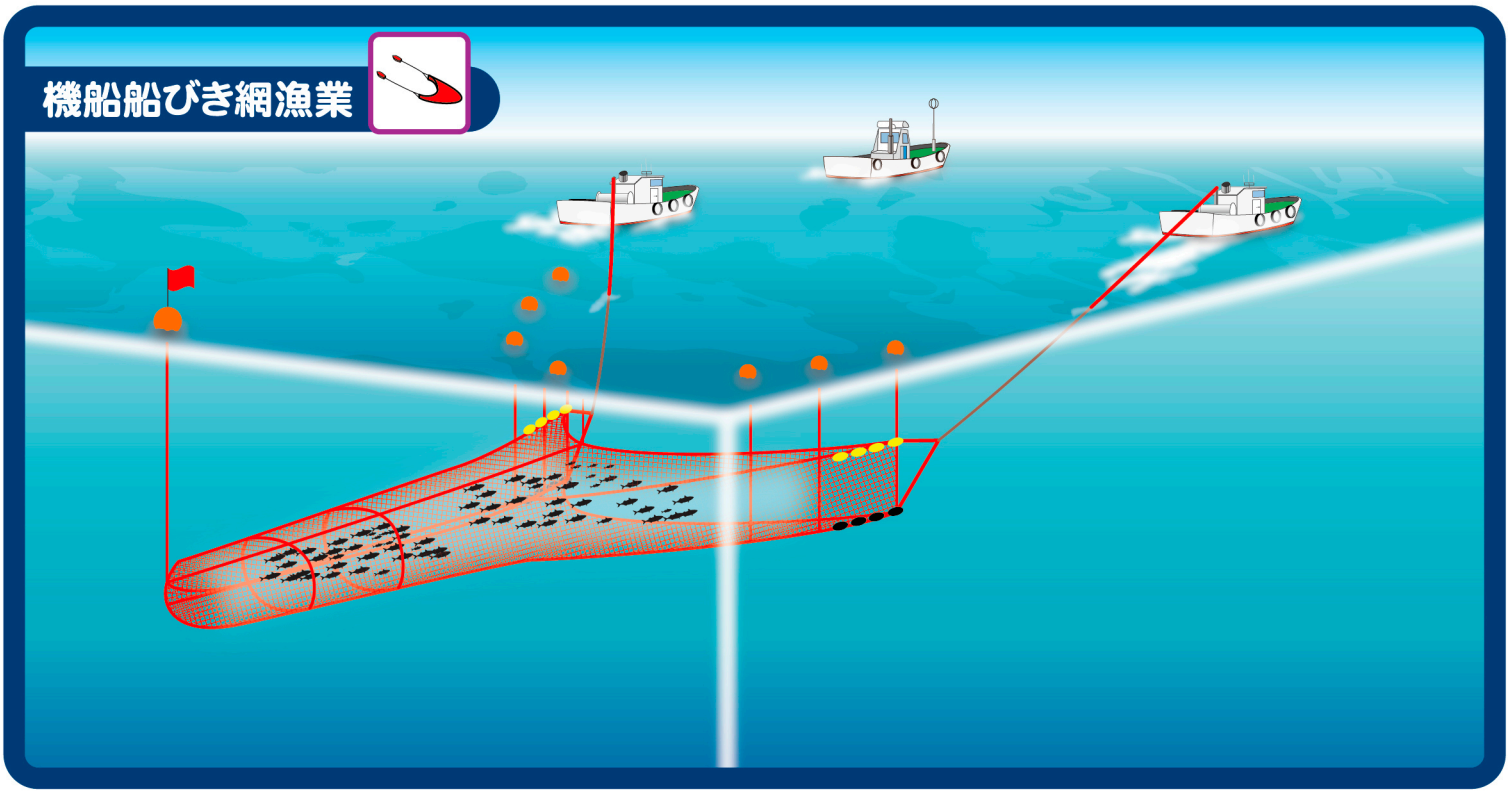
和歌山県は、紀伊半島の西部に位置しています。四国との間に、魚の宝庫といわれる紀伊水道をはさみ、昔から海と大きなかかわりを持ってきました。

本県の海域は、比較的穏やかな内海性の瀬戸内海、黒潮の影響を強く受ける外洋性の太平洋に分けられ、それぞれの海域の特性に合わせ、様々な種類の漁業が行われています。

瀬戸内海海域では、一本釣り漁業、小型機船底びき網漁業、機船船びき網漁業などが行われています。

また、太平洋海域では、ひき縄釣り漁業、はえ縄漁業、一本釣り漁業のほか、まき網漁業、定置網漁業、敷網漁業、刺網漁業などが行われています。

普段、私たちが食べている魚がどのようにして獲られているのか、みんなで一緒にふりかえってみましょう。



概　要

袋状の網を船でひいて魚を獲る漁法です。
２隻の網船と魚探船(運搬船)の計３隻の船で漁を行います。

漁法の説明

1、魚探船が魚の群れを探します。
2、魚の群れを見つけると、2隻の網船が魚の群れに向かって網をひきます。
3、網をひく時間は通常、1時間～1.5時間です。

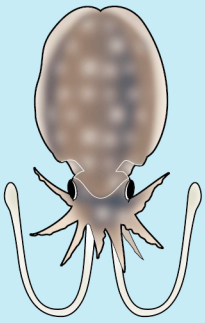
漁　期

周年(盛漁期　春、秋)

漁獲物

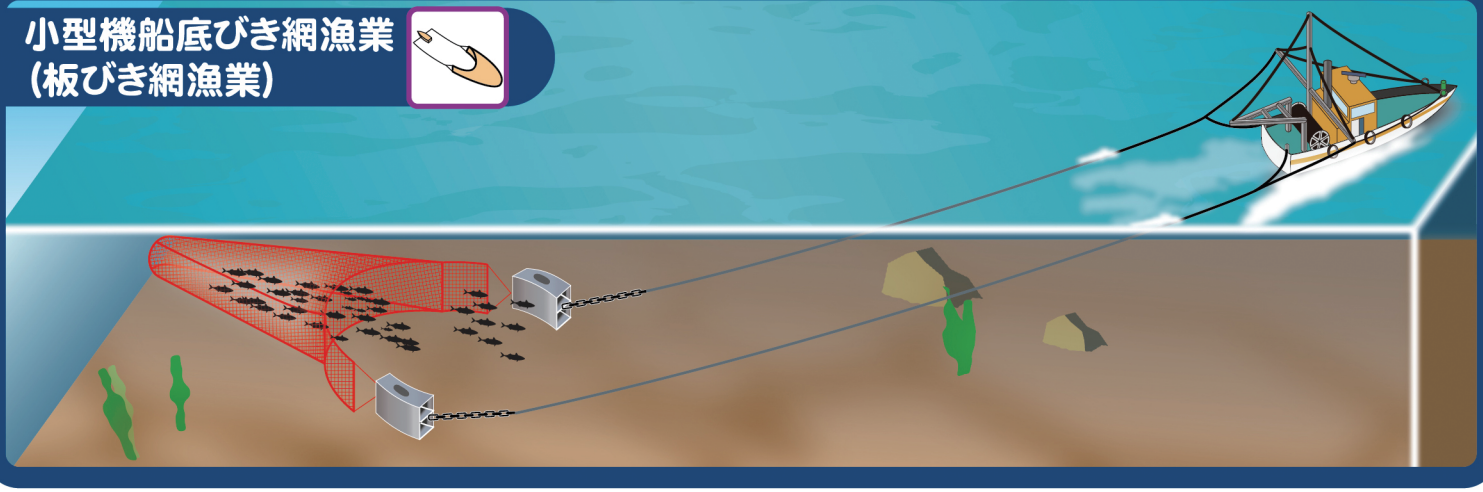


シラス



シリヤケイカ

小型機船底びき網漁業（板びき網漁業）



概　要

網の口を広げるための「開口板」をつけた袋状の網を船でひき、海底にいる魚を獲る漁法です。

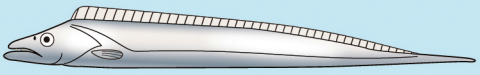
漁法の説明

1、船の後ろから網を海に投げ入れます。
2、魚の群れを探しながら、網をひきます。
3、網をひく時間は約１時間です。
4、昼間に操業する場合は、午前4時頃に出港して、午後５時頃に帰港します。
※夜間に操業する場合は、午後２時頃に出港して翌日の午前３時頃に帰港します。

漁　期

周年

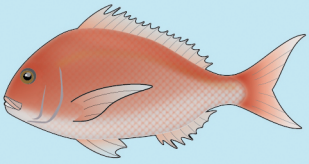
漁獲物



タチウオ



ハモ

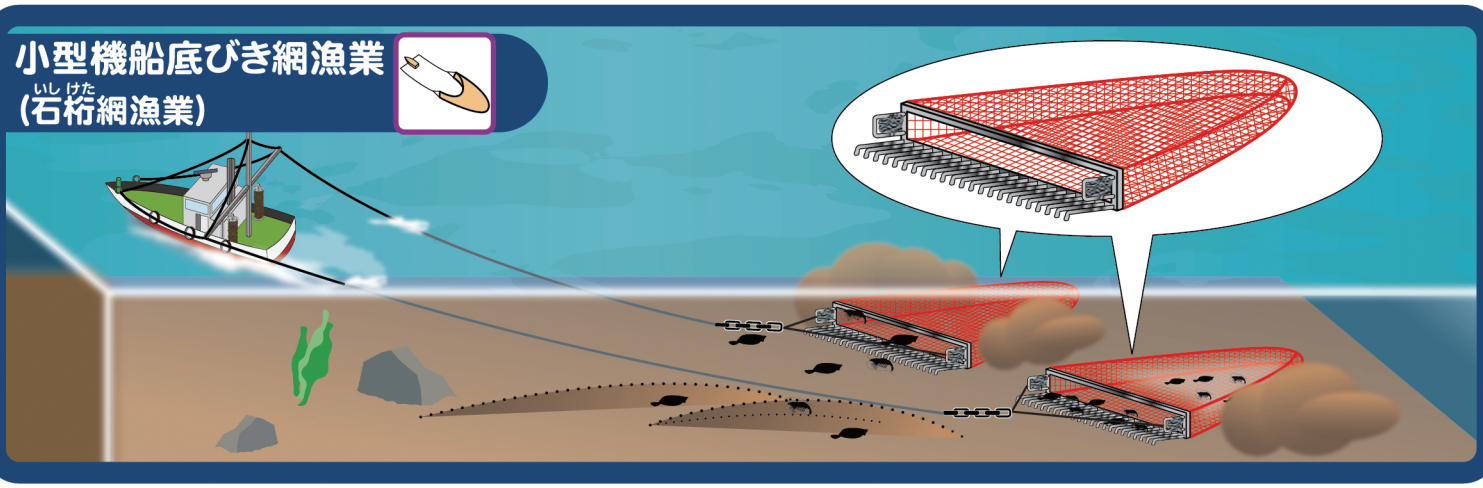


マダイ



エビ類

小型機船底びき網漁業（石桁網漁業）



概　要

鉄の枠と石のおもりをつけた袋状の網を海に沈め、船でひき、海底をかきおこして魚を獲る漁法です。

漁法の説明

1、鉄の枠をつけた網を海底に沈め、ワイヤーでひきます。
2、鉄枠の下側についた鉄の爪が海底をかきおこし、エビやカレイなどをとります。
3、網をひく時間は約45分です。

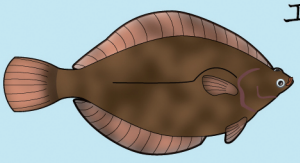
漁　期

9月～翌年5月

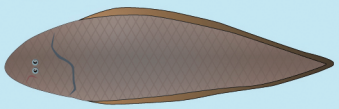
漁獲物



エビ類

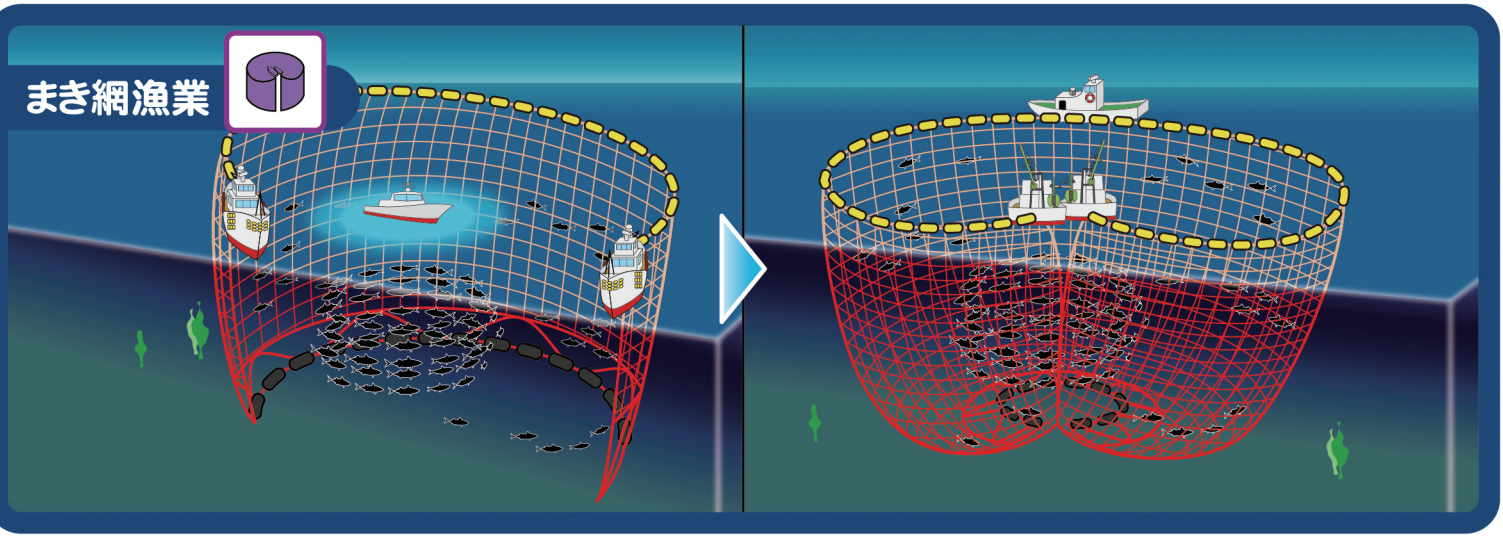


カレイ



アカシタビラメ

まき網漁業



概　要

灯りで集めた魚の群れを網で取り囲み、魚を獲る漁法で、網船、魚探船（灯船）、運搬船など4～7隻で船団を組んで漁を行います。

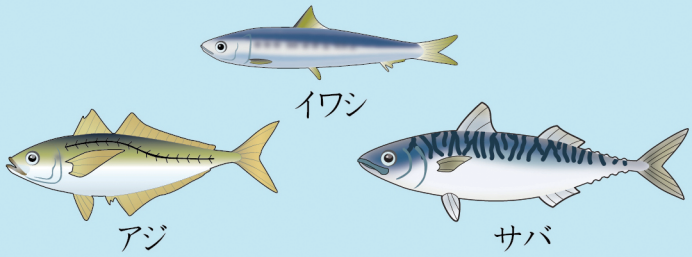
漁法の説明

1、魚探船が魚の群れを探し、灯りで魚を集めます。
2、網船は網で魚の群れを取り囲み、網の下部を巾着のようにしぼってあげます。
3、魚を運搬船に積み、港へ運びます。

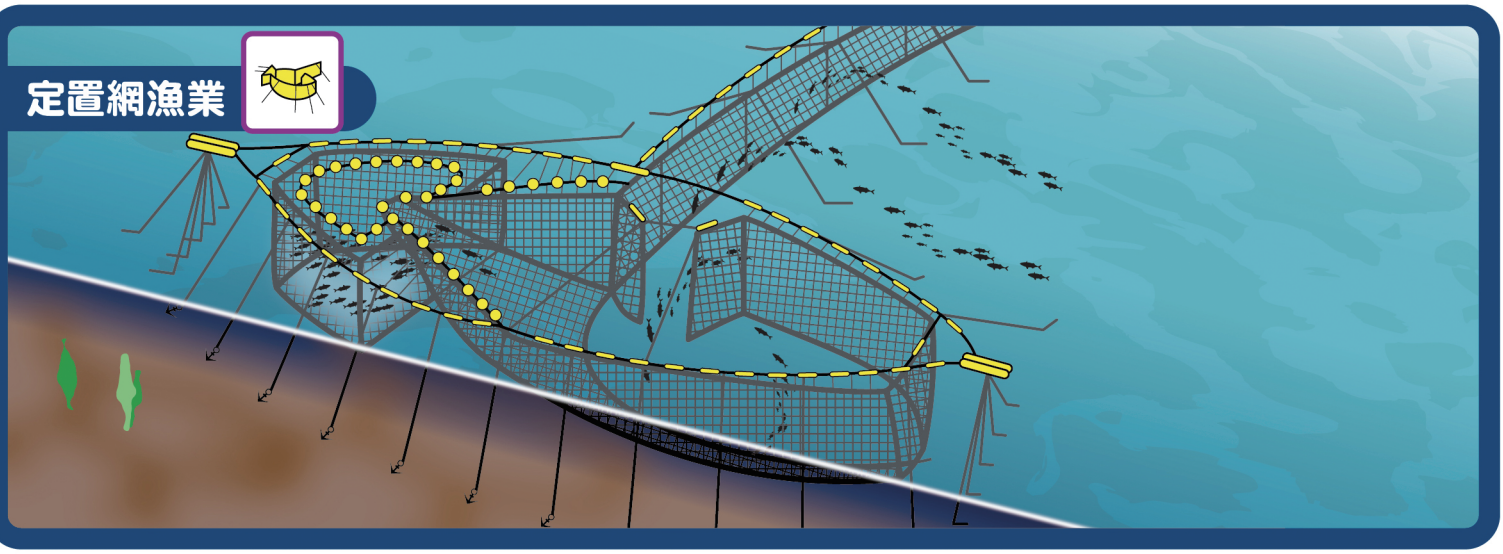
漁　期

周年（盛漁期３月～10月）

漁獲物



定置網漁業



概　要

魚の通り道に大型の網を設置し、魚を誘導して獲る漁法です。

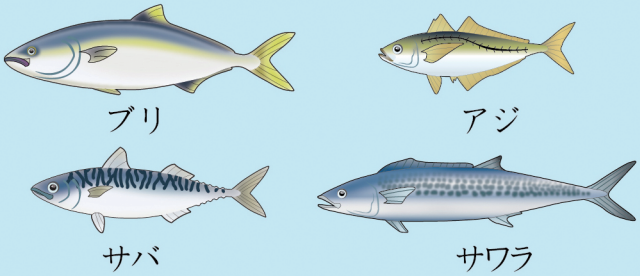
漁法の説明

1、海に網を設置し、魚が入るのを待ちます。
2、垣網に沿って魚群が沖側の囲網（運動場）に誘導され、登網を通って箱網に落ちます。
3、通常、朝夕２回、網をあげます。

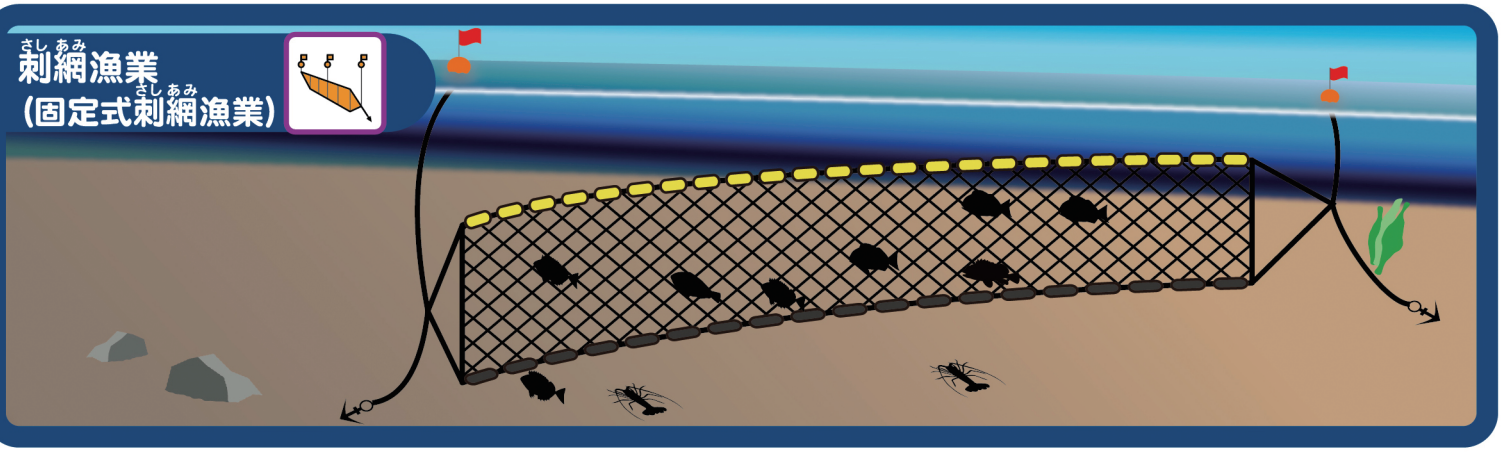
漁　期

周年

漁獲物



刺網漁業（固定式刺網漁業）



概　要

目合の異なる網地を2～3枚重ねた網を魚の通り道に仕掛け、魚を絡ませて獲る漁法です。

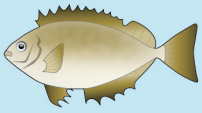
漁法の説明

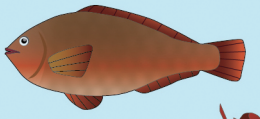
1、岩場へゆっくり船を進め、網を繰り出します。
2、夕方までに網を仕掛け、翌朝にひきあげます。

漁　期

9月～翌年4月

漁獲物


アイゴ

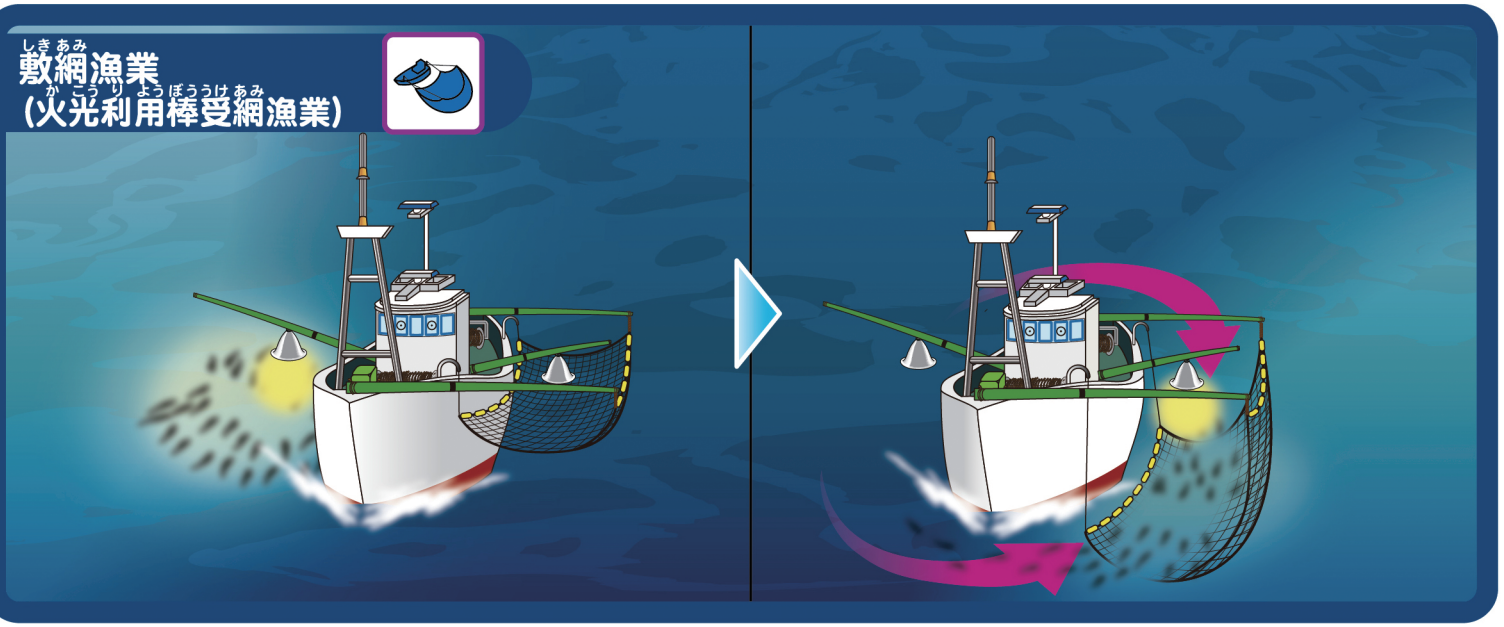

ブダイ


メジナ


カサゴ


イセエビ

敷網漁業（火光利用棒受網漁業）



概　要

灯りで魚の群れを網の上に誘い、魚をすくいとる漁法です。

漁法の説明

1、灯りで魚を集めます。
2、魚が集まっている場所の反対側に網をはります。
3、灯りを網側に移し、魚を網の中へ移動させます。
4、網をすくいあげます。

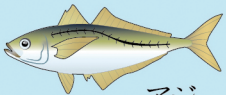
漁　期

4月～11月（盛漁期7月～10月）

漁獲物

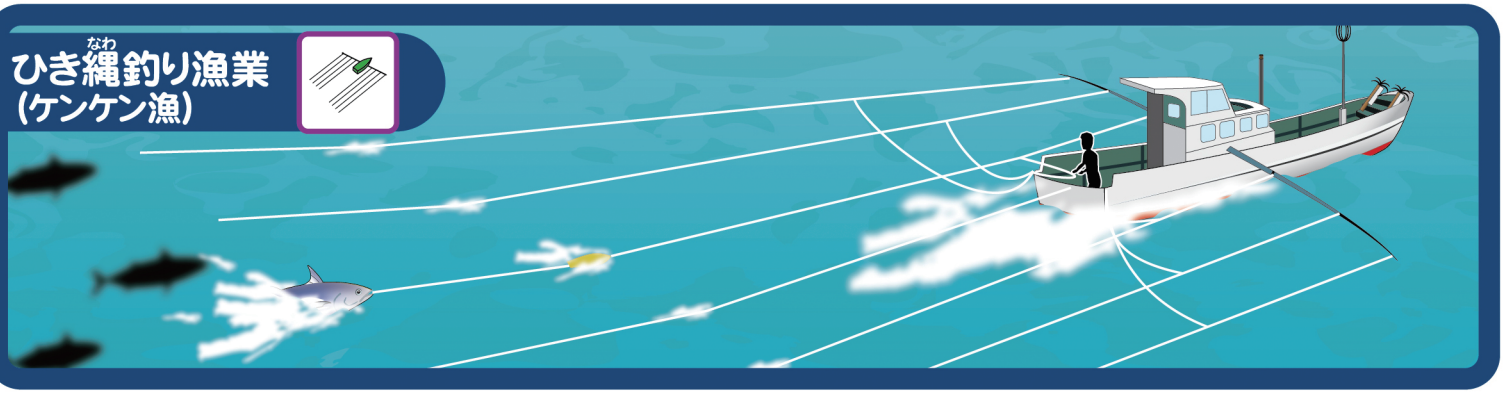

ソウダガツオ


イワシ


アジ


サバ

ひき縄釣り漁業（ケンケン漁）



概　要

船を走らせながら、餌にみせかけた擬餌針をつけた釣糸を複数ひいて、魚を獲る漁法です。
擬餌針を魚の遊泳層まで沈めるために、潜航板を使用します。

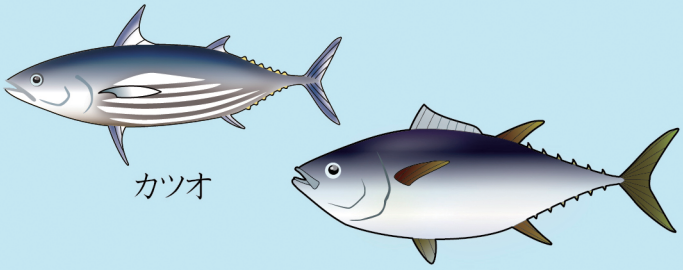
漁法の説明

1、1本のサオに1～3本の釣糸をつけ、船を走らせながら釣糸をひいて釣ります。
2、魚がかかると潜航板が反転して水面上に浮き上がるので、釣糸をたぐって魚を獲ります。

漁　期

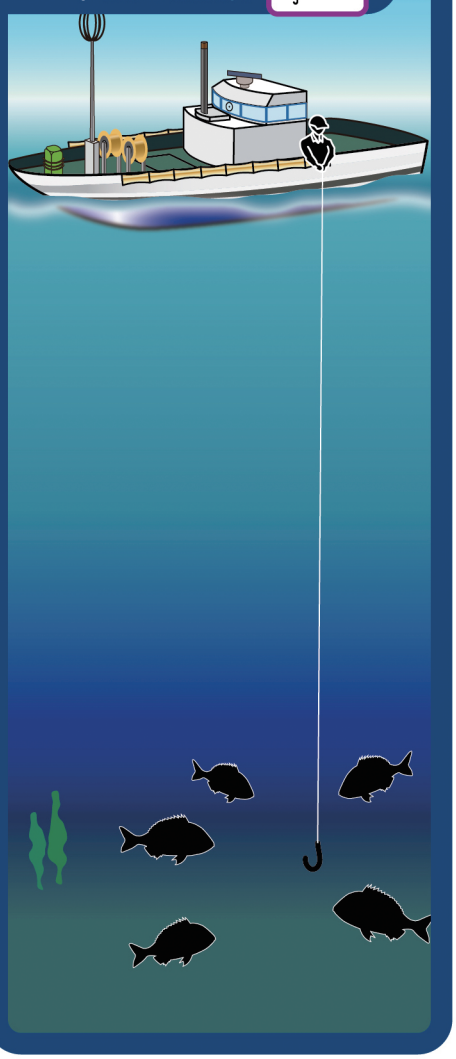
カツオ　2月～5月
マグロ　1月～3月

漁獲物



カツオ　マグロ

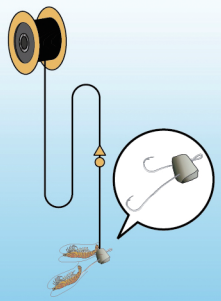
一本釣り漁業



概　要

対象魚の遊泳層に合わせて釣針をおろし、魚を釣り上げる漁法です。

タイ一本釣り（カブラ釣り）



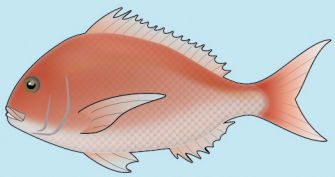
漁法の説明

1、餌(生きたエビ等)をつけた釣針を海底までおろします。
2、タイの泳いでいる深さに釣針をおろし釣り上げます。

漁　期

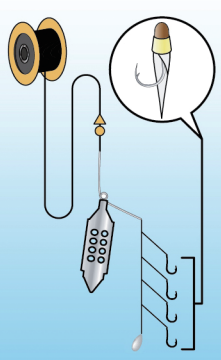
春、秋

漁獲物



マダイ

アジ・イサキ一本釣り



漁法の説明

1、魚を集める餌をカゴに入れ水中でまきます。
2、餌にみせかけた擬餌針で魚を誘い釣りあげます。

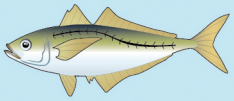
漁　期

周年

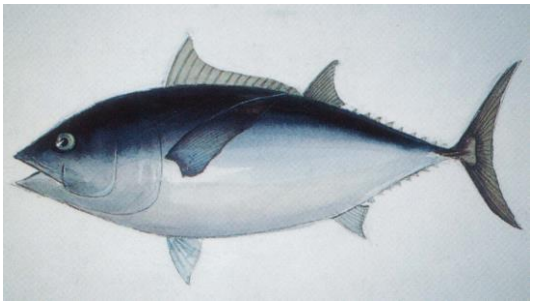
漁獲物



イサキ



アジ



県の魚「まぐろ」

（昭和６２年制定）

（令和６年６月発行）